

ポイント 4 週間中以下のポイントを必ずまとめ、お互いに質問しあえ。

1. 小児医学とはヒトの成長と発達を研究し、小児が正常の成長・発達コースをたどるように確保する健康科学 (health science) です。

成長・発達とは何か

どのように評価するか

2. 病気を見るのではなく「病気をもった子ども」をみるということが大切です。子どもの精神・心理学や子どものおかれた環境 (家庭・学校……) にも目を向けましょう。

whole child

comprehensive approach

total care

human ecology

community pediatrics

Play is children's work.

(not yours!)

これらの言葉の意味を理解すること。

質問	次の言葉の中で	
	①はどうしたら	①まず子どもとして取扱いなさい
	達成できますか？	②次に心身障害児として ③最後に脳性マヒとして取扱いなさい

3. 診察するにあたって

まず患者さんの問題点 (problem) が何かということを明確にすることが大切です。診断をつけることだけでは問題の解決にはなりません。病気を持った子どもの持っている種々の問題点を解決してあげることが医療の上でもっとも大切なことです。そのために P.O.system. という新しいシステムによって診療を進めます。

problem list

problem solving

P.O.system.

4. 診断ということ

- ・できるだけ多くの情報を集めることが必要です。その中の重要なものを問題としてリストアップします。
- ・情報が少なければそれだけ診断を誤る率が高くなります。

- ・集めた情報の相互関係を考えます。つまり情報の時間的・空間的關係からその患者さんの病態生理をパターン化してみます。

time factor

chronology of illness

sequence of events

## 5. 診察にあたって

- ・常にこの子は何歳か（年齢）を考え、成長・発達がうまく行っているかを評価することが大切です。年齢に応じて診かた、診る順序を工夫・変更します。
- ・よく観察することが大切です。
- ・vital signs（pulse, respiration, temperature 他）をチェックすること。
- ・子どもの嫌がることは後で診ます。（口腔など）
- ・泣かせないことも大切ですが、泣いてもすぐ諦めないこと。  
（“If any child cries, it is my fault”）。心音と腹部触診は泣く前に。
- ・冷たい手、冷たい聴診器をさけよ！
- ・身体各部のチェックポイントを頭に浮かべながらチェックしていく。
- ・理学的所見をチェックしながら常に病歴を眺め直す習慣（feed back）

observation

vital sign

check point

feed back

“children are beautiful”

（Vince: Pediatric cardiology より）

評 価：自己評価チェックリスト（1週を終り＊，2週を終り＊＊に自分で採点し自分で評価せよ。）

目標番号，項目，質問（＊ひとえ○で ＊＊ふたえ◎で）

到達レベル程度わけ

# 1. POS	低	ふつう				高
（1－1）基礎データを集めることが出来たか。	1	2	3	4	5	
（1－2）病態図を作れたか。	1	2	3	4	5	
（1－3）問題リストを作れたか。	1	2	3	4	5	
（1－4）計画を立てて実行出来たか。	1	2	3	4	5	
（1－5）経過の記録を SOAP でしたか。	1	2	3	4	5	
# 2. 小児の特殊性の理解						
（2－1）子どもの診察が出来るようになったか。	1	2	3	4	5	
（2－2）成長・発達，栄養の評価が出来たか。	1	2	3	4	5	
（2－3）データの解釈が出来たか（例示）。	1	2	3	4	5	
（2－4）治療の注意点が分かったか。	1	2	3	4	5	
（2－5）小児の症状の特殊性を理解したか（例示）。	1	2	3	4	5	
（2－6）輸液の原理と方法を述べよ。	1	2	3	4	5	
（2－7）ハイリスクベビー，マザーを述べよ。	1	2	3	4	5	
# 3. トータルケアの実践						
（3－1）子どもへの心理的ケアをしたか。	1	2	3	4	5	
（3－2）受持児のプロファイルを述べられるか。	1	2	3	4	5	
（3－3）親子関係（受持児の）をつかんだか。	1	2	3	4	5	
（3－4）児の Behavior に気がつけたか。	1	2	3	4	5	
# 4. チーム医療の体験をしたか。	1	2	3	4	5	
# 5. 救急医療を体験したか。	1	2	3	4	5	
# 6. 予防医学への理解						
（心身障害児をみて），リハビリの重要性が分かったか。	1	2	3	4	5	
# 7. 自己学習・評価						
（7－1）自分で学習目標を立てたか。	1	2	3	4	5	
（7－2）仲間同士教育へ貢献したか。	1	2	3	4	5	
（7－3）仲間同士の評価をしたか。	1	2	3	4	5	
# 8. 態度						
（8－1）医療チームの一員として責任ある態度を取ったか。	1	2	3	4	5	
（8－2）患者（母）との人間関係は良かったか。	1	2	3	4	5	
（8－3）チームのメンバーとの人間関係は良かったか。	1	2	3	4	5	
（8－4）他人の批判を受け入れたか。	1	2	3	4	5	
（8－5）積極的に学んだと思うか。	1	2	3	4	5	
合 計	27項目×5＝135点					（ ）点 （ ）%

## 小児の臨床検査

1. 脳波・眼底・耳鏡・腰椎穿刺と脊髄液検査・新生児胃腸管レ線像
2. 小児の検査データの読み方—基準値（血液，髄液，酸塩基平衡，血糖，ビリルビンなど）

## 小児の治療

1. 小児の薬用量
2. ステロイド治療と副作用
3. 抗生物質（適応・使用量・副作用）
4. ジギタリス剤
5. 医原病としての薬の副作用—灰白症候群，カナマイ難聴，クロマイ再生不良性貧血，テトラサイクリン歯牙の変色，ジギタリス中毒，アセトアミノフェン・アスピリン中毒，Vitamin D中毒，スティーブンス・ジョンソン症候群，

## 救急処置

1. 小児ショックのみかたとチェックすべき項目（含，アナフィラキシーショック）
2. 心肺蘇生
3. cardiac emergency（心不全・不整脈・無酸素発作・中枢神経障害）
4. けいれんの処置，とくにけいれん（てんかん）重積状態の処置
5. 呼吸不全とくに喘息重積状態の治療
6. 小児の事故（溺水，熱傷，誤嚥・誤飲）予防と治療

## 成長（形態の完成過程）

### 発達（機能の完成過程）とその評価，母子（親子）関係

1. 成長の評価表（身体，体重，頭囲，胸囲図に記入，Mean  $\pm$  2～3 SD）
2. 発達の評価法
  - a 精神・運動発達（遠城寺式乳幼児分析的発達検査 テスト用紙に記入してみること）
  - b 各臓器機能の発達（腎濃縮能，他）
3. 親子関係は正常か（3歳までの重要性）
4. 子どもの健全な発達には，愛（スキンシップ）とあそび，学習が必須
5. 子ども，親，兄弟，家庭，学校，地域社会との関係
6. 愛着と（アタッチメント）と反応性愛着障害
7. 児童虐待（battered baby syndrome, child abuse.）

## 栄養・輸液

1. 新生児，乳児の栄養所要量—カロリー，水分，蛋白，電解質
2. 低出生体重児の栄養，保育
3. 乳児期栄養のシェーマ（前半と後半にわけて），母乳栄養の重要性
4. 脱水症のタイプ，程度の判定法
5. 電解質異常の病態生理と鑑別診断
6. SIADH

## 出生前小児科学

1. Down 症候群，Turner 症候群，脆弱X症候群，その他の主要な染色体異常を理解のこと。
2. minor anomaly とは
3. 遺伝子病，胎芽病，染色体異常（配偶子病），胎児病
4. 妊娠母体の感染で起こる疾患  
(先天性風疹症候群，先天性サイトメガロウイルス感染症，先天性トキソプラズマ症)

## 新生児・未熟児

1. 低出生体重児（LBWI），SFD，AFD
2. 高ビリルビン血症，核黄疸，交換輸血
3. Apgar score, RDS, その他呼吸障害を来す疾患
4. 新生児けいれん—低血糖，低 Ca，頭蓋内出血，Vitamin B 6 依存症
5. 消化管奇形，中枢神経系の奇形，呼吸・循環系の奇形
6. 新生児メレナ，壊死性腸炎
7. 未熟（児）網膜症
8. BPD と Wilson-Mikity Syndrome
9. 母体疾患と児（母体の糖尿病，甲状腺疾患，抗ケイレン剤内服，HBsAg 陽性，ATL 陽性，母体梅毒など）
10. 新生児期の発達評価と外来フォロー

## 先天代謝異常・内分泌・遺伝

1. アミノ酸代謝異常とくにフェニルケトン尿症
2. 先天性代謝異常スクリーニングとくにガスリーテスト，クレチン症，先天性副腎過形成のスクリーニング
3. 代表的先天代謝異常—糖原病，ムコ多糖症，リビドーシス，Wilson 病
4. 甲状腺機能低下症

5. 副腎機能低下と過形成—アジソン病と副腎性器症候群
6. 手根骨の評価
7. 小児糖尿病
8. 小人症と肥満
9. ケトーシス, アシドーシス, 周期性嘔吐症
10. 低血糖
11. 正確な家計図の作製, 遺伝性疾患への対応

## 細菌感染症

1. 溶連菌感染のパターンと自然歴
2. 乳幼児の化膿性髄膜炎
3. 第1選択抗生剤 (first choice)
4. 不明熱と診断される疾患とくに尿路感染症
5. 代表的疾患 (百日咳, 肺炎球菌, ブ菌感染)

## ウイルス感染症

1. 発疹性疾患—麻疹, 風疹, 水痘, 突発性発疹症, 手足口病, 流行性耳下腺炎
2. 神経系のウイルス感染—ポリオ様疾患, SSPE, 小脳失調症, 末梢神経炎, 無菌性髄膜炎, 脳炎
3. 出血性膀胱炎, アデノウイルス感染症
4. 夏かぜ—Adenovirus, ECHO coxsackie
5. 呼吸系ウイルス

RS ウイルス—Bronchiolitis

パラインフルエンザ, RS—pseudocroup

(Acute Laryngitis)

## 循環器

1. 聴診—I音とII音の区別, II音のきき方, 雑音, 無害性雑音
2. 新生児, 乳児の心不全の診断と治療—おとなとの違いは何か。
3. 主な先天性心疾患の鑑別—VSD, ASD, PDA, TGA, ToF
4. 小児心電図の特徴, 肥大判定基準の理解
5. 重要な不整脈—A-V block, 発作性頻拍症
6. 無酸素発作
7. 小児の血圧の測り方

8. 心エコー図の基礎
9. 新生児の critical heart disease
10. 川崎病 (KD)
11. 先天性疾患の心臓カテーテル所見の読み方

## 呼吸器

1. レントゲン診断—正常所見 (胸腺陰影), 異常所見 (無気肺, 肺炎像, 胸水, 肺野過膨張)
2. 呼吸異常のパターンと理学的所見—とくにラ音のきき方
3. 喘息の定義, 診断, 発作時の治療の原則
4. 急性喉頭炎, クループ症候群  
Bronchiolitis, 一乳幼児特有のもの, RS ウイルス
5. 呼吸困難と呼吸不全の区別
6. 喉頭気管支内視鏡による喘鳴の精査

## 消化器・肝

1. 急性下痢の成因, 病態, 治療
2. 嘔吐—肥厚性幽門狭窄症, 周期性嘔吐症, 胃食道逆流症
3. 下血—腸重積症, メッケル憩室
4. 小児の急性腹症—虫垂炎, 腸重積症, ヘノッホ・シェーンライン症候群等
5. 黄疸—先天性胆道閉鎖, 乳児肝炎, 総胆管拡張症
6. 難治性下痢
7. 肝炎ウイルス (A, B, C), ジアノッティ病, Wilson 病

## 膠原病

1. リウマチ熱の診断と治療
2. 若年性慢性関節リウマチ (JRA)
3. SLE

## 血液・固形腫瘍

1. 正常血液像。各種疾患の血液像
2. 貧血—未熟児, 低色素性, 白血病, 再生不良性, 溶血性
3. 出血—特発性血小板減少性紫斑病 (ITP), 血管内血液凝固症候群 (DIC), 血友病, 続発性凝固異常
4. 小児白血病

5. 小児悪性固形腫瘍—神経芽細胞腫，悪性リンパ腫，横紋筋肉腫，その他

## 免疫

1. 免疫不全（くり返す感染）—無 $\gamma$ グロブリン血症，Wiskott-Aldrich 症候群，毛細血管拡張性失調症（ataxia telangiectasia），免疫抑制剤
2. 免疫グロブリンの定性，定量パターン，母子関係（胎盤移行）
3. 慢性肉芽腫症と NBT テスト（くり返す感染）
4. 予防接種の種類と時期
5. ツ反応と BCG
6. 免疫不全症候群のアプローチ

## アレルギー

1. アトピー素因の精査（IgE RIST RAST）
2. 食物アレルギー，皮膚テスト，食物負荷試験
3. アトピー性皮膚炎，TARC，外用塗布の指導
4. 気管支喘息，治療薬，スパイロメトリーの評価

## 神経・精神・筋肉

1. 知的能力障害（精神遅滞）と脳性麻痺の成因と診断
2. 小児脳腫瘍の種類，症状，部位の特徴
3. 髄膜炎，脳炎，急性脳症
4. 小児精神身体疾患—チック症，夜尿症，遺糞症，吃音，ヒステリー，心因性ぜんそく，オナニー，ホスピタリズム，指しゃぶり，神経性食欲不振，学校恐怖症，周期性嘔吐症
5. 注意欠如・多動症（障害）・自閉スペクトラム症・限局性学習症（障害）
6. けいれん—熱性けいれん，てんかん，点頭てんかん，Lennox-Gastaut 症候群
7. 反射の発達：原始反射と姿勢反射
8. 小頭症と大頭症
9. 変性疾患と代謝異常症
10. 神経皮膚症候群（結節性硬化症，神経線維腫症，Sturge-Weber 症候群）
11. 主な筋疾患—進行性筋ジストロフィー症，重症筋無力症，floppy infant
12. 小児の発達の評価：key age（1歳半児健診，3歳児健診）
13. ビタミン K 欠乏性乳児頭蓋内出血



## 腎・泌尿器

### 水・電解質・高血圧

1. 検査：検尿，採血，画像（エコー・シンチ・VCUG・CT・MRI）
2. 腎炎：急性腎炎，慢性腎炎，間質性腎炎
3. ネフローゼ症候群：特発性，2次性
4. 尿細管疾患：原因疾患と検査
5. 腎不全：急性腎不全，慢性腎不全，合併症
6. 血圧：慢性高血圧，本態性高血圧，内分泌疾患（内分泌参照），その他
7. 電解質・酸塩基平衡：定義，症状，原因疾患の鑑別
8. 排尿障害：夜尿，昼間尿失禁，頻尿，その他
9. 先天性腎尿路奇形：水腎症，膀胱尿管逆流症，その他

## 小児救急医療

### プライマリーケア

参考書（カンファレンスルーム又は病棟日誌室にあり）（持出厳禁）

- |   |                     |  |
|---|---------------------|--|
| 1. ベットサイドの小児の診かた                              | 加藤，津留，原，吉田編         | 南山堂                                    |
| 2. 標準小児科学                                     | 前川，辻，倉繁             | 医学書院                                   |
| 3. TEXT 小児科学                                  | 柳澤，阿部，多田編           | 南山堂                                    |
| 4. 小児科学                                       | 白木，前川編              | 医学書院                                   |
| 5. 新生児学入門                                     | 仁志田博司               | 医学書院                                   |
| 6. 小児科学                                       | 矢田，中山               | 文光堂                                    |
| 7. Current Pediatric Diagnosis & Treatment    |                     |  |
|   | Kempe Lange         | Maruzen                                |
| 8. Nelson, Textbook of Pediatrics             | Behrman, Kliegman   | Saunders                               |
| 9. Pediatrics                                 | Rudolph and Barnett | Appleton Century Crofts                |
| 10. Principles and Practice                   | Oski                | J. B. Lippincott Company of Pediatrics |
| 11. POS                                       | 日野原重明               | 医学書院                                   |
| 12. 小児疾患ケーススタディ 50例のPO研修                      |                     |  |
|   | 山下文雄，加藤裕久他編         | 医学書院                                   |
| 13. PO 臨床診断マニュアル                              | 日野原訳                | MEDSI 出版                               |
| 14. 小児診断のすすめ方，臨床問題解決法                         | 山下文雄監訳              | 医学書院                                   |
| 15. Manual of clinical problems in pediatrics |                     |  |
|   | Roberts 著           | MEDSI 出版                               |
| 16. Pediatric X-Ray Diagnosis                 | Caffey              |  |
| 17. Manual of clinical care                   | Cloherly 著          | MEDSI 出版                               |
| 18. 小児X線診断学                                   | 村上勝美                | 医学書院                                   |
| 19. 乳幼児栄養の実際（第9版）                             | 中山健太郎               | 医学書院                                   |
| 20. 先天性代謝病・免疫病ハンドブック                          | 荻田，大浦               | 中山書店                                   |
| 21. 臨床発達心臓病学                                  | 高尾篤良                | 中外医学社                                  |
| 22. 血液学                                       | 小川哲平                | 中外医学社                                  |
| 23. 小児感染症学                                    | 藤井良知                | 金原出版                                   |

# 産婦人科学

## Obstetrics and Gynecology

科目責任者 牛 嶋 公 生 (産科婦人科学講座教授)

### 1. 心構えおよび学習目標

産婦人科はプライマリケアの一端を担う診療科である。すなわち将来他科を専攻しても、このクリニカルクラークシップで学習した産婦人科の手技、考え方が必要とされることを銘記すること。

本実習では、問題立脚型 (Problem-based) 思考に基づく自己志向 (Self-detected) な学習習慣の確立を目標とする。

### 一般目標 GIO (General Instructive Objectives)

産婦人科の診療の流れについて、症候を入り口として病歴聴取から最終診断にいたるプロセスを理解し、患者の臨床的問題を解決するために必要な基本的知識と基本的技能を身につける。

### 個別目標 SBO (Specific Behavioral Objectives)

－ 基本的知識、問題解決 －

- ① 高頻度疾患について、概念、診断、治療、予後を述べることができる。
- ② 受け持ち患者に関する問題点を捉え、問題解決のための方針を説明できる。
- ③ 救急患者の診療に際して、初期対応に必要な判断、処置を迅速に行うことができる。
- ④ 受け持ち患者の病状の変化に対して、適切な一次対応を計画できる。

－ 基本的臨床技能 －

- ① 産婦人科診療に必要な事項を含む問診ができる。
- ② 全身の系統的な診察を行い、主要な所見を正しく述べることができる。
- ③ 産婦人科的診察を見学または体験し、主要所見を正しく述べることができる。  
(外診、内診、膣鏡診、直腸診、レオポルド触診法)
- ④ 適切な検査を選択し、その結果を解釈できる。  
(検血、検尿、妊娠反応、心電図、その他画像検査)
- ⑤ 基本的医療手技を見学または体験し、その意義を述べ、結果を適正に評価できる。  
(注射法、導尿、創処置、抜糸等)
- ⑥ 基本的治療法を見学、または体験し、その意義および適応を述べることができる。  
(薬剤処方、輸液、食事療法、呼吸循環管理等)

- ⑦ 産婦人科検査法を見学または体験し、その意義を述べ、結果を適正に評価できる。  
(不妊内分泌検査、細胞診、組織診、内視鏡、超音波断層法、分娩監視装置、羊水検査等)
- ⑧ 産婦人科治療法を見学または体験し、その適応を正しく理解し、その治療効果を正しく評価できる。  
(産科、婦人科手術、薬物療法、癌化学療法、体外受精、ホルモン療法)
- ⑨ 分娩の見学・介助を行い、分娩経過とその異常について把握し、述べることができる。
- ⑩ 妊娠、産婦、褥婦の診察を行い、管理に必要な事項を述べることができる。
- ⑪ 新生児診察を見学、体験し、新生児の状態の評価を述べることができる。
- ⑫ 受け持ち患者について、回診・カンファレンスでの症例提示とディスカッションを行うことができる。
- ⑬ インフォームドコンセントの実際を見学し、その意義を理解する。

## 2. 態度、習慣

- ① 医療スタッフの一員としての身だしなみ、態度、言葉遣いをする事。
- ② 診療チームの一員として適切に振舞い、主治医、コメディカルスタッフと協調性をもって行動すること。患者及びその関係者に礼儀正しく接し、意思の疎通を行うこと。
- ③ 病棟や外来で使用する最低限の医学用語は英語で覚えておくこと（別紙参照）。
- ④ 主治医とは毎日夕方に翌日のスケジュールの確認を行い、帰宅する際は主治医その他の病棟スタッフに連絡して帰宅すること。

## 3. 学習方法

- ・産科、婦人科病棟で各々2週間ずつ実習する。(婦人科先行、産科先行の2班に分かれる)
- ・各病棟で担当指導医を割り当てるので実習中は原則、常に行動をともにする。  
指導医の受け持ち患者はすべて学生も受け持つこと。

**但し学生受持ちが相応しくない場合もあるため指導医に必ず確認する。**

- ・講義への出席や外来などで別行動になる場合は、担当指導医へ連絡すること。  
(黙って行かない)
- ・カルテ記載する場合は指導医のカウンターサインをもらう。
- ・指導医以外の分娩や手術に入る場合はその主治医に前もって挨拶すること  
(黙って入らない)
- ・クリニカルクラークシップ学習到達度チェックシートについて  
「主として担当する実習項目」が最低限実施する項目である(実技評価点(60点)の6割がこれに相当する)  
各項目について実習可能かを事前に担当指導医へ確認する。

各項目は何回実施しても良い。(最初は可から回数を重ねて優に到達する)

実施確認の印鑑，サインできるのは医師のみである。(看護師，助産師は不可)

その他実施を認める項目

CPC

周産期症例検討会

筑後ブロック

分娩シミュレーション

羊水検査

これ以外でも実習として認められると思われるものがあれば教育連絡主任に確認すること。

- ・到達度チェックシートは第4週目の総括後にそのコピーを提出する。
- ・指導医評価表は第4週目の総括後に提出する。
- ・実習中に不明な点や緊急連絡，また病欠，遅刻などの場合は各担当指導医又は教育連絡主任に連絡すること。

#### 4. 行事予定

##### ① 産科・婦人科共通

###### 1) オリエンテーション (OR)

時間 第1週目第1日目 AM 8 : 30～

場所 産婦人科医局

内容 産科婦人科実習についてのオリエンテーション

###### 2) HR (ホーム・ルーム) 会

時間 毎朝 AM 8 : 15～30開始 (変更有り)

場所 学生控え室

内容 当日の行動予定の確認，通達事項，院外実習評価表渡し，ミニ講義 etc

###### 3) 総括

時間 第4週目金曜日原則として AM 09 : 00～婦人科総括

PM 1 : 30～産科総括

時間や総括担当者の変更があればHR会にて通達する。

場所 産婦人科医局

内容 提出レポートなどを用いて産科婦人科の知識を問う

###### 4) CPC (病理婦人科カンファランス)

時間 原則毎月火曜日 PM 7 : 00 (日程はHR会で通達)

場所 病理学教室

内容 婦人科と病理学教室との症例検討会

## 5) 筑後ブロック

時間 原則毎月水曜日 PM 7 : 00 (日程は HR 会で通達)

場所 ホテルニュープラザ

内容 産婦人科における各分野での専門医による講演会。

参加費無料，終了後高見会あり，スーツ着用。お酒も出るので車で来ない事。

## 6) 周産期症例検討会

時間 原則毎月水曜日 PM 7 : 00 (日程は HR 会で通達)

場所 共同カンファレンスルーム (臨床研究棟 2 F)

内容 産科で経験した症例についての検討会，近隣の産婦人科医，助産師も参加する

## 7) 3 年，4 年講義

内容 原則は実習を最優先。出席したい講義があるときは指導医の許可を得て出席すること。

講義は予定が変更される場合があるので教育担当秘書に確認する。

但し特別講義 (他大学の教授による講義) は優先的に聴講すること。

## 8) 小講義

時間，場所 は不定期。HR 会などで通達。

内容 未定

## ② 婦人科

### 1) 教授回診

時間 毎週木曜日 AM 9 : 00

場所 病院本館東 5 階 (婦人科病棟)

内容 毎週原則プレゼンテーション

### 2) カンファランス

時間 毎週木曜日 PM 5 : 00

場所 産婦人科医局

### 3) 西田 敬 客員教授の特別講義

時間 原則第 1 週目の金曜日 AM 7 : 45 (遅刻厳禁) (日程は OR で通達)

場所 産婦人科医局

内容 卵巣についての講義。十分に予習すること。資料は原則当日配布する。

### 4) 実習ノルマ (学生到達度チェックシートの「主として担当する実習項目」である。すべてレポートを作成，提出する)

#### a) 外来新患問診

時間 毎週月，水，金曜日 AM 9 : 00

場所 婦人科外来

内容 外来医長の指導下に最低1例問診を行う。外来には同日原則2人まで。

外来に出る順番は班内で事前に相談して決めておくこと。

#### b) 開腹手術

時間 予定表や担当指導医などに確認する

場所 中央手術室

内容 開腹手術に1例は付くこと（できれば助手として入る。見学でも可）

また全麻症例で内診，直腸診を体験し，レポートを作成すること。

原則的には指導医の手術につくが実習期間中につけない場合は指導医，チーム内で相談の上自分の担当以外の症例に入れてもらう。

#### c) コルポスコピー

時間 毎週火曜日 PM 1 : 00

場所 婦人科外来

内容 外来医長の指導の下でコルポスコピーを見学し，レポートを提出。

担当指導医の患者でコルポスコピーが見学できればそれでも良い。

a) b) c) は同一の症例でなくともよい。

\* 実習レポートは第4週金曜日 総括終了後に提出すること。

### ③ 産科

#### 1) 教授回診

時間 毎週火曜日 AM 8 : 45

場所 病院本館西5階（産科病棟）

内容 原則プレゼンテーションあり

#### 2) カンファランス

時間 毎週月曜日 PM 4 : 30

場所 産婦人科医局

内容 原則プレゼンテーションなし

#### 3) 外来見学

時間 毎日 AM 9 : 00～（火曜日は回診終了後）

場所 産科外来

内容 原則見学のみだが，できるだけ腹囲，子宮底長の計測やレオポルドなどに参加する。

#### 4) 院外実習

時間，場所（OR 時配布）

内容 産婦人科の関連病院で実習を行う。産科実習中の第1週末に評価表を配布する。当日関連病院実習時に持参し，評価を受けて持ち帰ること。

実習場所へはなるべく公共交通機関で行くこと。

**5) 実習ノルマ**（学生到達度チェックシートの「主として担当する実習項目」である。すべてレポートを作成，提出する）

a) 分娩見学

時間，場所 誘発分娩など時間が予測できる場合もあるが，ほとんどの場合いつ陣痛発来で入院し分娩に至るかは不明であり，病棟の状況に常に注意を払うこと。また実習期間中の準夜，深夜帯の分娩について見学する場合は当直医に連絡をお願いしておくこと。連絡される順番は班内で事前に決めておくこと。

内容 経膣分娩に付くこと（途中で帝王切開になった場合は不可）。

パルトグラムを作成。

\* 実習レポートは第4週金曜日 総括終了後に提出すること。

**5. 注意事項**

① 医行為の範囲

医学生を行う医行為の基準は別紙の通りであり，クリニカルクラークシップでは水準Ⅱまで行う。これらの医行為の実施に当たっては，患者さんの承諾を得た上で，指導医の指導，監視下におこなわれなければならない。

② その他の注意点

敷地内禁煙である。

診療録の病棟ナースステーション以外への持ち出しやコピーは厳禁する。

医局図書は原則として医局で閲覧すること。医局外への持ち出しは禁止する。

学生控え室は整理整頓につとめる。



## 産科婦人科クリニカルクラクシッ Minimum Requirement

### 婦人科病棟

1. 受け持ち患者の内科的診察をして別紙に所見を記載する。
2. 創交その他の処置を体験し、処置内容を別紙に記載する。

### 周産期センター病棟もしくは外来

1. レオポルド触診を行い、胎位胎向、子宮筋のトーンスについて記載する。
2. 胎児心拍モニター装着を体験し、そのうちの10分間について評価する(コピーを貼付する)。
3. 超音波断層法を見学して、羊水、胎児、胎盤に関して得られた情報を記載する。心四腔断面像をスケッチする。
4. 見学した分娩例のパートグラムを作成する。
5. 正常新生児の理学的所見、各種反射を観察して所見を記載する。
6. 産褥子宮底を触診して記載する。

### 婦人科外来

1. 新患の予診をとり、外来診療録を完成させる。
2. 新患の診察を見学して、(診察医の)所見を記載する。
3. コルポスコープを見学して、所見を記載する。
4. 経膈超音波断層法を見学して、卵胞径、子宮内膜の厚さを記録する。

### 手術室

1. 麻酔下内診を行い、所見を記載する。
2. 体験した手術について手術記録を作成する。

受け持ち患者2名(産科1名、婦人科1名)について退院時総括を作成する。

# クリニカルワークショップ産婦人科実習スケジュール

婦人科産科スケジュール		第1週目		8:30		8:45		9:00		12:00 13:00		16:30		17:00	
婦人科先行	月			オリエンテーション 病棟、外来案内		医局集合						病棟、外来実習			
	担当			教育連絡主任								各指導医			
	火		HR会			病棟実習						外来コルポスコピー実習			
	担当		教育主任	指導医		外来新患						外来担当者			
	水					外来担当者						病棟			
	担当					病棟実習		教授回診				各指導医			
	木		HR会			病棟実習		教授回診				病棟、外来実習		婦人科カンファレンス	
	担当		教育主任	指導医		教授						各指導医		婦人科病棟医長	
	金					西田先生講義(日程変更の可能性あり)						病棟、外来実習			
	担当					西田 敬先生						各指導医			
産科先行	月			オリエンテーション 病棟、外来案内		医局集合						病棟、外来実習		産科カンファレンス	
	担当			教育連絡主任								各指導医		産科病棟医長	
	火		HR会			教授回診						病棟、外来実習			
	担当		教育主任	教授								各指導医			
	水					病棟、外来実習						病棟、外来実習			
	担当					各指導医						各指導医			
	木		HR会			病棟、外来実習						病棟、外来実習			
	担当		教育主任	各指導医								各指導医			
	金		HR会			病棟、外来実習						病棟、外来実習			
	担当		教育主任	各指導医								各指導医			

婦人科実習期間スケジュール      \* 婦人科病理CPC(原則 火曜日 1回/月)  
 産 科実習期間スケジュール      \* 周産期症例検討会 or 筑後ブロック(ともに水曜日 原則 1回/月)

婦人科産科スケジュール		第2週目									
時	曜	8:00	8:15	8:30	8:45	9:00	12:30	13:30	16:30	17:00	
婦人科先行	月		HR会			外来新患			病棟、外来実習		
	担当		教育主任		外来医長			各指導医			
	火		HR会						外来コルポスコピー見学		
	担当		教育主任					外来担当者			
	水					外来新患			病棟		
婦人科病棟	担当				外来担当者			各指導医			
	木		HR会			教授回診			病棟、外来実習	婦人科カンファレンス	
	担当		教育主任			教授		各指導医		婦人科病棟医長	
	金		HR会			外来新患			病棟、外来		
	担当		教育主任		外来医長			各指導医			
産科先行	月		HR会			病棟、外来			病棟、外来実習	産科カンファレンス	
	担当	実習先担当者	教育主任		各指導医			各指導医		産科病棟医長	
	火		HR会			教授回診			病棟、外来実習		
	担当		教育主任			教授		各指導医			
	水					病棟、外来			病棟、外来実習		
産科病棟	担当	実習先担当者			各指導医			各指導医			
	木		HR会			病棟、外来			病棟、外来実習		
	担当	実習先担当者	教育主任		各指導医			各指導医			
	金		HR会			病棟、外来			病棟、外来実習		
	担当		教育主任		各指導医			各指導医			

婦人科産科スケジュール		第3週目									
時	曜	8:00	8:15	8:30	8:45	9:00	12:00	13:00	13:30	16:30	17:00
婦人科先行	月		HR会		病棟、外来				病棟、外来実習	産科カンファレンス	
	担当		教育主任		各指導医				各指導医		産科病棟医長
	火		HR会			教授回診				病棟、外来実習	
	担当		教育主任			教授			各指導医		
	水				病棟、外来					病棟、外来実習	
	担当				各指導医				各指導医		
	木		HR会		病棟、外来					病棟、外来実習	
産科病棟	担当		教育主任		各指導医				各指導医		
	金		HR会		病棟、外来					病棟、外来実習	
	担当		教育主任						各指導医		
	担当		教育主任		各指導医				各指導医		
	月		HR会		外来新患					病棟、外来実習	
	担当		教育主任	駒井 幹 外来医長					各指導医		
	火		HR会						外来Colpo		
婦人科病棟	担当		教育主任						外来担当者		
	水				外来新患					病棟	
	担当				外来担当者				各指導医		
	木		HR会			教授回診				病棟、外来実習	婦人科カンファレンス
	担当		教育主任			教授			各指導医		婦人科病棟医長
	金				西田先生講義					病棟、外来実習	
	担当				西田 敬先生				各指導医		

時	曜	8:00	8:15	8:30	8:45	9:00	12:30	13:30	16:30	17:00
婦人科先行	月		HR会		病棟、外来				病棟、外来実習	産科カンファレンス
	担当	実習先担当者	教育主任		各指導医				各指導医	産科病棟医長
	火		HR会			教授回診			病棟、外来実習	
	担当		教育主任			教授			各指導医	
	水				病棟、外来				病棟、外来実習	
産科病棟	担当	実習先担当者			各指導医				各指導医	
	木		HR会		病棟、外来				病棟、外来実習	
	担当	実習先担当者	教育主任		各指導医				各指導医	
	金					産婦人科総括 学習到達度チェックシート提出		産婦人科総括 学習到達度チェックシート提出		
	担当					婦人科教授		産科教授		
産科先行	月		HR会		外来新患				病棟、外来実習	
	担当		教育主任		外来医長			各指導医		
	火		HR会					外来Colpo		
	担当		教育主任					外来担当者		
	水				外来新患				病棟	
婦人科病棟	担当				外来担当者			各指導医	婦人科カンファレンス	
	木		HR会			教授回診			病棟	
	担当		教育主任			教授		各指導医		婦人科病棟医長
	金					産婦人科総括 学習到達度チェックシート提出		産婦人科総括 学習到達度チェックシート提出		
	担当					婦人科教授		産科教授		

# 産婦人科外来診療録

記載者サイン ( ) 記載日 年 月 日

主訴

現病歴

月経歴

初経： 歳 閉経： 歳  
 周期：□順 ( 日型) □不順 (最短 日、最長 日)  
 期間： 日 量：□少 □中等度 □多 (凝血塊：□無 □有)  
 月経前緊張症：□無 □有 (□軽度、□中等度、□高度：症状 )  
 月経困難症：□無 □有 (□軽度、□中等度、□高度：症状 鎮痛剤：□不要 □要 )  
 最終月経： 年 月 日～ 月 日 ( 日間)

月			月			月			月		

結婚歴：□既婚 (結婚年齢 歳) □未婚

妊娠分娩歴：正期産 回、早産 回、流産 (自然 回、人工 回)、現存児 人

	分娩時年齢	分娩週数	生下時体重	児性別	合併症その他
1					
2					
3					
4					
5					

既往歴：

合併症 (本人申告分)

生活歴：食欲 (□有 □無)、睡眠 (□不十分 □充分)、排便 回/日、排尿 回/日

喫煙 (□無 □有 本/日)、飲酒 (□無 □有 )

アレルギー歴：□無 □有 ( )

家族歴：父： 母： 兄弟 人 その他

— 129 —

記録用紙

学籍番号

氏名

婦人科病棟

1. 内科的診察

全身状態

血圧：                      脈拍                      緊張

顔貌：

毛髪の状態：

眼瞼結膜：                      眼球結膜

口腔粘膜：                      扁桃腺：

頸部リンパ節    右                                      左

甲状腺

鎖骨上窩リンパ節    右                                      左

胸部    乳腺：右                                      左

打診                                      肺肝境界（右鎖骨中線上）

聴診    心                                      肺

腋窩リンパ節    右                                      左

腹部所見

視診

触診

打診

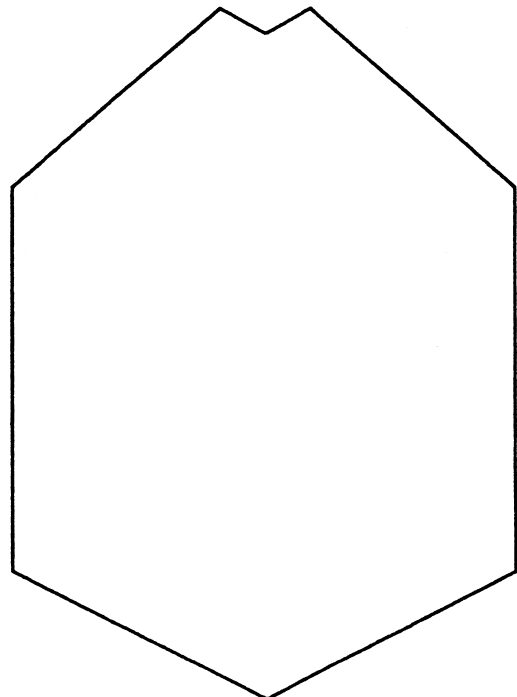
聴診

肝腫大

脾腫大

腎腫大

図示



2. 創交（見学した症例の創交手順を記載せよ）



学籍番号

氏名

外来

1. 予診：外来カルテにとって診察医の指導を受ける

2. 内診：見学して英語で所見記載

下腹部

外陰部

膣

膣分泌物

子宮腔部

子宮頸部

子宮体部

付属器 右

左

子宮傍組織 右

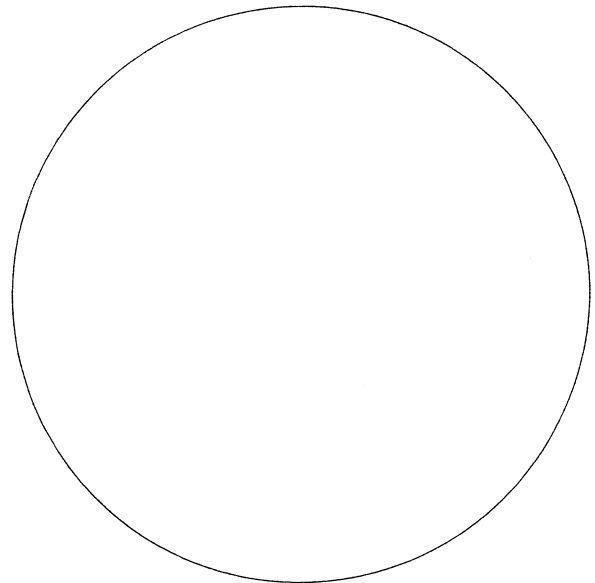
左

ダグラス窩

3. コルポスコープ

前処置：

所見：図示



4. 経膣超音波断層法

子宮内膜厚

mm

卵胞径 最大卵胞

mm

## 手術室

### 1. 麻酔下内診所見

下腹部

外陰部

子宮頸部

子宮体部

付属器 右

左

子宮傍組織 右

左

ダグラス窩

## 産科実習レポート

\_\_\_\_\_ 班 氏名 \_\_\_\_\_

患者名 × × × × 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

診断名

#1

#2

#3

#4

#5

妊娠分娩歴

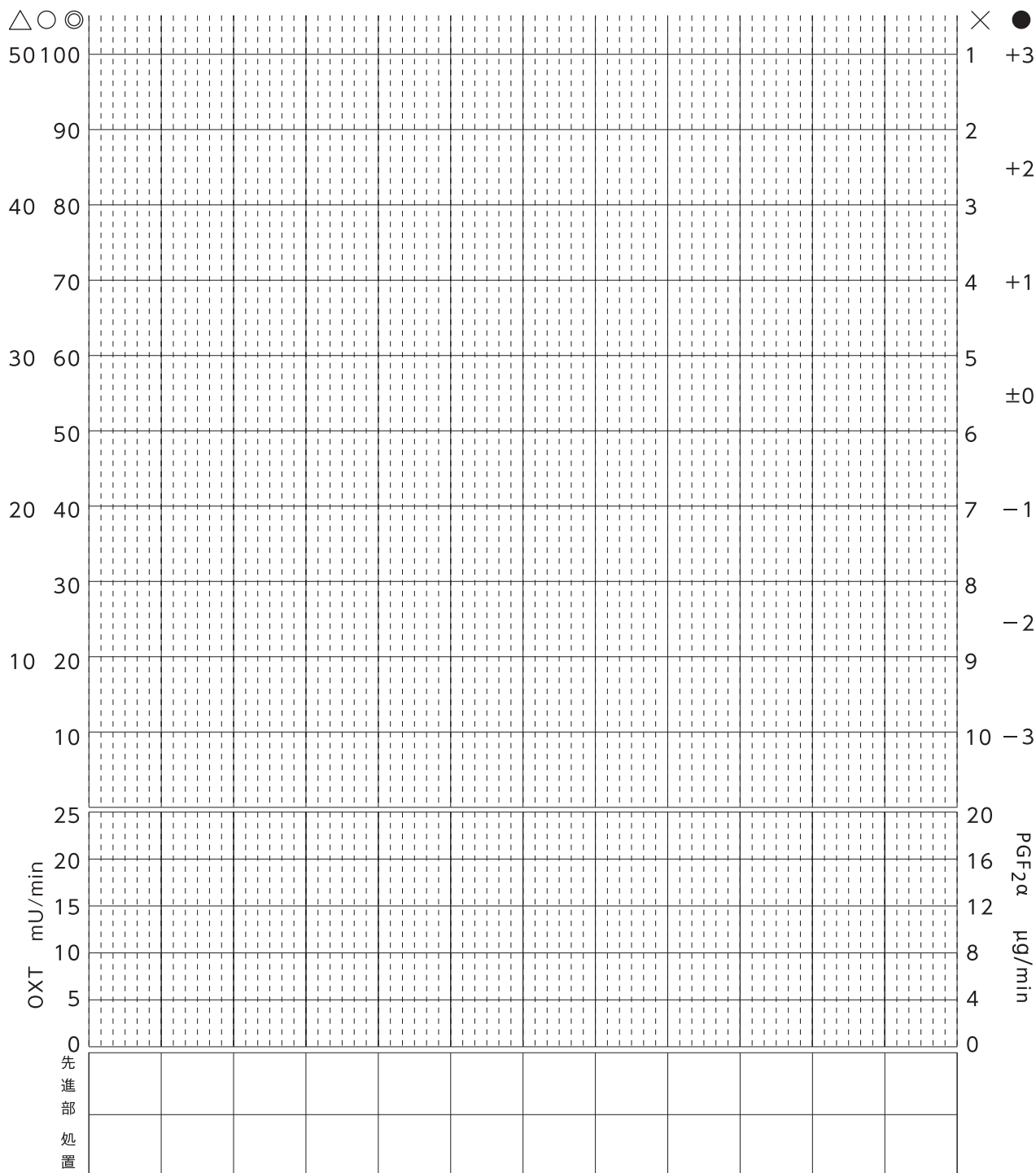
既往歴

家族歴

分娩までの経過

## Dr.用パルトグラム

患者氏名: ~~XXXXXXXXXX~~ 日付: 年 月 日 No.

[illegible]

○ — ○ : Dilatation (mm)

● — ● : Station SP (cm)

× — × : Interval (min)

◎ — ◎ : Effacement (%)

$\triangle - \triangle$  : Duration (sec)

使用藥劑：  Oxytocin (mU)

☐ Prostaglandin F<sub>2α</sub> (μg)

使用目的：☐ 誘発 ☐ 促進

薬剤総投与量：

效果：☐ 成功 ☐ 失敗

藥劑最大維持濃度：

誘導 & 増強環境： ☐ DHAS ☐ オバタメトロ ☐ コルポリンテル ☐ 人工破膜 ☐ その他

久留米大学総合周産期母子医療センター

# 産婦人科で頻用される英語表現

A	abortion	流産	F	fallopian tube	卵管
	abruption of the placenta	常位胎盤早期剥離		feeding,nursing	哺乳
	acardius	無心体		fetal heart rate (FHR)	胎児心拍数
	acceleration	一過性頻脈		fetal membrane	卵膜
	acrania	無頭蓋症		fetus	胎児
	adhesion	癒着		follicle (ovarian)	卵胞
	admission	入院		foramen ovale	卵円孔
	adnexa	付属器		functional bleeding	機能性出血
	adnexitis	付属器炎	G	gamete intrafallopian transfer (GIFT)	配偶子卵管内移植
	adenocarcinoma	腺癌		gastro-enteral (GI) tract	消化管
	amenorrhea	無月経		germ cell tumor	胚細胞腫瘍
	amniocentesis	羊水穿刺		gland	腺
	amnion	羊膜		glandular epithelium	腺上皮
	amniotic fluid	羊水		glucose-insulin (GI) therapy	GI療法
	amniotic fluid embolism	羊水塞栓		gravid	経妊
	analgesia during labor	無痛分娩		gynecology	婦人科学
	anencephaly	無脳症	H	hematometra	子宮留血腫
	anomaly	奇形		hydatidiform mole	胞状奇胎
	anteflexed uterus	前屈子宮		hydrometra	子宮留水腫
	ante partum	分娩前		hydrocephalus	水頭症
	ascites	腹水		hydrosalpingis	卵管溜水腫
	atonic bleeding	弛緩出血		hymen	処女膜
	atypical endometrial hyperplasia	子宮内膜異型増殖症		hysterectomy	子宮全摘術
	augmentation (of labor pains)	(陣痛) 促進		hypermenorrhea	過多月経
B	baseline	基線	I	immunotherapy	免疫療法
	benign	良性の		incubator	保育器
	biopsy	生検		induction (of labor pains)	誘発
	borderline malignancy	境界悪性		inflammation	炎症
	breech presentation (Beckenendlage)	骨盤位		infertility	不育症
	Brenner tumor	ブレンナー腫瘍		interlocking collision	懸鉤
C	cancer, carcinoma	癌		intrapartum	分娩中
	carcinoma in situ (CIS)	上皮内癌		invasion	浸潤
	cardiotocogram (CTG)	胎児心拍陣痛図		in vitro fertilization (IVF)	人工授精
	cephalic presentation	頭位		ischial spine, spine of ischium	坐骨棘
	cervical	頸管縫縮術	J		
	cervicitis	頸部		keratinizing	角化型
	cesarean delivery	帝王切開分娩		knee-chest position	膝胸位 (胸膝位)
	cesarean section	帝王切開	L	labor pain	陣痛
	chemotherapy	化学療法		laceration (cervical)	裂傷
	chest X-ray	胸写		laparoscopy	腹腔鏡手術
	chorion	絨毛膜		laparotomy	開腹手術
	clear cell adenocarcinoma	明細胞腺癌		laser vaporization	レーザー蒸散術
	clinical stage	臨床進行期		leiomyoma	平滑筋腫
	coitus	性交		lesion	病変
	colposcopy	コルポスコピー		last menstrual period	最終月経
	conization (cervical)	子宮頸部円錐切除術		late deceleration	遅発一過性徐脈
	consistency (cervical)	頸管の硬さ		lochia	悪露
	corpus (uterine)	子宮体部	M	lymph node	リンパ節
	cryosurgery	凍結療法		malignancy	悪性
	cul-de-sac	ダグラス窩		marginal (placenta previa)	辺縁前置胎盤
	cyst	嚢胞		mass	腫瘍
	cystocele	膀胱隆脱		meningocele	髄膜瘤
	cystoscopy	膀胱鏡		menopause	閉経
D	deceleration	一過性徐脈		menses period	月経
	decidua	脱落膜		menstrual	月経の
	delivery, labor	分娩		menstrual cycle	月経周期
	descensus of the uterus	子宮下垂		metastasis	転移
	dilatation	頸管開大		microinvasion	微小浸潤
	discharge	帯下		microsurgical epididymal sperm aspiration (MESA)	精巢上体精子回収法
	discharge	退院		missed abortion	稽留流産
	Douglas (rectouterus) pouch	直腸子宮窩		mucinous	粘液性
	dysmenorrhea	月経困難症		mucinous adenocarcinoma	粘液性腺癌
	dysplasia	異形性		myomectomy	子宮筋腫核出術
	dysplastic	異形な		myometrium	子宮筋層
E	early deceleration	早発一過性徐脈	N	neoplasm	新生物
	eclampsia	子癇		non-keratinizing	非角化型
	ectopic pregnancy	異所性 (子宮外) 妊娠		nulligravidity	未妊
	effacement	展退度		nulliparity	未産
	embryo transfer (ET)	胚移植		O	
	endometrial hyperplasia	子宮内膜増殖症		obstetrics	産科学
	endometrioid adenocarcinoma	類内膜腺癌		obstruction	閉鎖
	endometriosis	子宮内膜症		oligohydramnios	羊水過少
	endometritis	子宮内膜炎		omentum	大網
	endometrium	子宮体部内膜		onset of labor	分娩開始 (陣痛発来)
	episiotomy	会陰切開		operation	手術
	expulsion	娩出		osteogenesis imperfecta	骨形成不全
	external cephalic version	外回転術		outpatient	外来
				ovarian dysfunction	卵巣機能不全
				ovary	卵巣

# 産婦人科で頻用される英語表現

P	para partogram partial (placenta previa) pelvic examination pelvis perineum peritoneum placenta placenta previa pleural effusion polyhydramnios portio (cervical) position postpartum preeclampsia pregnancy preimplantation diagnosis of embryo prolonged deceleration prolapse of the uterus premature delivery premature rupture of membrane (PROM) premenstrual syndrome (PMS) proctoscopy prognosis prolapse of the uterus pyometra puerperium	経産 分娩経過図 部分前置胎盤 内診 骨盤 会陰部 腹膜 胎盤 前置胎盤 胸水 羊水過多 子宮腔部 子宮口位置 分娩後 妊娠高血圧症 妊娠 着床前受精卵診断 遷延一過性徐脈 子宮脱 早産 前期破水 月経前症候群 直腸鏡 予後 子宮脱 子宮留膿腫 産褥	Ahlfeld 徴候 Apgar スコア Arantius 静脈管 Aria-Stella 反応 Asherman 症候群 Bandl 収縮輪 Bartholin 腺 Beecham 分類 Bishop スコア Botallo 動脈管 Brachet 手技 Brandt-Andrew 胎盤娩出法 Crede 胎盤圧出法 Dandy-Walker 奇形 De Lee 産科鉗子 Doderlein 桿菌 Douglas 窩 Down 症候群 Dubowitz 成熟判定法 Duncan 様式 Edward 症候群 Erb 麻痺 Friedman 子宮開大曲線 Graaf 卵胞 Guthmann 骨盤側面撮影法 Guthrie 法 Hegar 頸管拡張器 Hellin の法則 Hicks-Braxton 徴候 Hodge 骨盤平行平面区分法 Huhner 試験 Kaufmann 療法 Kallmann 症候群 Klinefelter 症候群 Kristeller 胎児圧出法 Krukenberg 腫瘍 Kupfermann 更年期指数 Leopold 手技 Manchester 手術 Martius 坐位骨盤撮影法 McDonald 手術 Meigs 症候群 Miller-Kurzkopf 試験 Montevideo 単位 Montgomery 腺 Moro 反射 Muller 管 Naboth 卵 Naegle 骨盤 Naegle 分娩予定日概算法 Noonan 症候群 岡林手術 荻野説 Papanicolaou クラス分類 Perez 反射 Pfannenstiel 切開法 Piskacek 徴候 Porro 手術 Potter 症候群 Rokitansky-Kuster-Hauser 症候群 Rubin 法 Schnitzler 転移 Schultze 様式 Seitz 法 Sertoli-Leydig 細胞種 Sheehan 症候群 Shirodkar 手術 Silverman スコア Simpson 徴候 Skene 管 Strassmann 手術 Strassmann 徴候 Sturmdorf 手術 TORCH 症候群 Turner 症候群 Veit-Smellie 牽出術 Virchow 転移 Wharton 膠質 Wolff 管
Q	quadruplet	要胎 (四胎)	
R	radical hysterectomy radiotherapy rectal examination rectocele recurrence retroflexed uterus	広汎子宮全摘術 放射線療法 直腸診 直腸脱 再発 後屈子宮	
S	sacrum salpingo-oophorectomy salpingitis sarcoma serous serous adenocarcinoma shoulder dystocia singleton smear test solid squamous cell carcinoma squamous epithelium station (SP) sterility stuck twin surgical stage	仙骨 付属器切除術 卵管炎 肉腫 漿液性 漿液性腺癌 肩甲難産 単胎 細胞診 充実性 扁平上皮癌 扁平上皮 児頭位置 (先進部の高さ) 不妊症	
T	term delivery terminal stage threatened premature delivery tocolysis (tocolytic) agents torsion of pedicle totalis (placenta previa) triplet trisomy tubal fimbriae tumor twin	正期産 末期 切迫早産 子宮収縮抑制薬 茎捻転 全前置胎盤 品胎 トリソミー 卵管采 腫瘍 双胎	
U	ultrasonic tomography umbilical cord urography uterine uterine contraction uterus	超音波断層法 臍帯 尿路造影法 子宮の 子宮収縮 子宮	
V	vagina vaginal delivery vaginitis variability variable deceleration vertical infection vulva vulvitis	腔 経腔分娩 腔炎 基線細変動 変動一過性徐脈 母子感染 外陰部 外陰炎	
W			
X			
Y	yolk sac	卵黄囊	
Z			

# 産婦人科で頻用される英語表現

AC	abdominal circumference	腹囲周囲長	
AFD	appropriate for date		
APS	antiphospholipid antibody syndrome	抗リン脂質抗体症候群	
BBT	basal body temperature	基礎体温	
BPD	biparietal diameter	児頭大横径	
BPD	bronchopulmonary dysplasia	気管支肺異形成症	
BPS	biophysical profile scoring		
CIS	carcinoma in situ	上皮内癌	
CRS	congenital rubella syndrome	先天性風疹症候群	
CRL	crown rump length	頭殿長	
CPD	cephalopelvic disproportion	児頭骨盤不均衡	
CTG	cardiotocogram	胎児心拍数陣痛図	
CST	contraction stress test		
CMV	cytomegalovirus	サイトメガロウイルス	
CHD	congenital heart disease	先天性心疾患	
CAM	chorioamnionitis	絨毛膜羊膜炎	
CP	cerebral palsy	脳性麻痺	
D&C	dilatation and curettage	子宮内容除去術	
DHEA	dehydroepiandrosterone		
DD	dichorionic diamniotic	2 絨毛膜 2 羊膜	
ECMO	extracorporeal membrane oxygenation	体外膜型人工肺	
EF(B)W	estimated fetal (body) weight	推定胎児体重	
ET	embryo transfer	胚移植	
FL	femur length	大腿骨長	
FGR	fetal growth restriction		
FBM	fetal breathing movement	胎児呼吸様運動	
FHB(M)	fetal heart beat(movement)	胎児心拍	
FM	fetal movement	胎動	
FSH	follicle stimulation hormone		
GBS	group B streptococcus	B 群溶連菌	
G-CSF	granulocyte colony stimulating factor	顆粒球コロニー刺激因子	<i>streptococcus agalactiae</i>
GS	gestational sac	胎嚢	
GIFT	gamete intrafallopian transfer		
GnRH	gonadotropin releasing hormone		
HBIG	HBs immunoglobulin		
hCG	human chorionic gonadotropin		
hMG	human menopausal gonadotropin		
hPL	human placental lactogen		
HPV	human papillomavirus		
HRT	hormone replacement therapy		
HSG	hysterosalpingography		
ICSI	intracytoplasmic sperm injection	卵細胞質内精子注入法	
IDM	infant of the diabetic mother		
IPPB(V)	intermittent positive pressure breathing (ventilation)	間欠的陽圧呼吸法（換気法）	
IRDS	idiopathic respiratory distress syndrome	突発性呼吸窮迫症候群	
IUD	intrauterine contraceptive device	子宮内避妊具	
IUFD	intrauterine fetal death	子宮内胎児死亡	
IVF	<i>in vitro</i> fertilization	体外受精	
IVH	intraventricular hemorrhage	脳室内出血	
LFD	large for date, light for date		
LBWI	low birth weight infant	低出生体重児	
LMP	last menses period	最終月経	
MAS	meconium aspiration syndrome	胎便吸引症候群	
MCA	middle cerebral artery	中大脳動脈	
M-CSF	macrophage colony-stimulating factor		
MD	monochorionic diamniotic	1 絨毛膜 2 羊膜	
NST	non stress test		
NRFS	non reassuring fetal status		
OC	oral contraceptives	経口避妊薬	
OCT	oxytocin challenge test		
OHSS	ovarian hyperstimulation syndrome	卵巣過剰刺激症候群	
OI	osteogenesis imperfecta	骨形成不全	
PCO	polycystic ovary	多嚢胞卵巣	
PDA	patent ductus arteriosus	動脈管開存	
PID	pelvic inflammatory disease	骨盤内炎症性疾患	
PIH	pregnancy induced hypertension	妊娠高血圧症候群	
PRL	prolactin	プロラクチン	
PROM	premature rupture of the membranes	前期破水	
RFS	reassuring fetal status		
STD	sexually transmitted disease	性感染症	
SFD	small for date		
TAH (ATH)	trans abdominal hysterectomy	腹式単純子宮全摘術	
TVH (VTH)	trans vaginal hysterectomy	腔式単純子宮全摘	
TTTS	twin-to-twin transfusion syndrome	双胎間輸血症候群	
TOLAC	trial of labor after cesarean section	帝王切開後試験経産分娩	
UC	uterine contraction	子宮収縮	
VBAC	vaginal birth after cesarean section	帝王切開後経産分娩	
VE	vacuum extraction delivery	吸引分娩	
VLBWI	very low birth weight infant	極低出生体重児	

# 医 療 セ ン タ ー

## Medical Center

科目責任者 廣 松 雄 治（内分泌代謝内科〈病院長〉）

### I このクリニカル・クラークシップで何を学ぶか

医療センターは大学病院と一般病院の性格を併せ持つ施設である。いわゆる common disease が多く、旭町の大学病院では経験する機会が少ない疾患につきプライマリケアから体験できる。Common disease に接する貴重な機会であると認識し、当院医療スタッフの一員としての自覚をもって学ぶこと。

### II 一般目標（GIO）

希望する診療各科ごと診断から治療までの過程を理解し、診断から治療にいたるまでに必要な基本的知識と診察技能を身につける。

### III 行動目標（SBO）

- ・医療スタッフの一員として外来ならびに入院患者の病歴聴取，理学的診察を行う。
- ・病歴から診断・治療にいたる必要かつ十分な検査計画・治療計画を立案できる。
- ・手術室実習も。

### IV 指導体制ならびに実習内容

#### 教育スタッフ

整 形 外 科：樋口教授，大川准教授，後藤准教授，野口助教，光井助教，吉光助教，

田淵助教，瓜生助教，伊藤助教

内分泌代謝内科：廣松教授，満崎助教

リハビリテーション科：名護講師

麻 酔 科：中川助教

放 射 線 科：内田教授，財前助教

先進漢方治療：恵紙教授

循 環 器 科：甲斐准教授，加藤准教授，新山講師，原田講師

小 児 科：牛島准教授，大津講師

病 理 診 断 科：山口准教授

リウマチ・膠原病内科：弓削講師，竹尾助教



消 化 器 内 科：杉山講師，堀助教

泌 尿 器 科：林講師，黒川助教

教育連絡主任：瓜生助教

指導者は，講座および病棟スタッフの全員である。

※は担当スタッフ

## 実習内容

希望する診療科毎のスケジュールに従って行動するが病棟患者を副主治医として担当し，主治医とともに診療にあたる。また，1診療科に対し1学生を原則とする為，グループ間の学生同士で予め話し合いをすること。また外来診療及び諸検査等にも参加して日常診療で多く経験する疾病の理解を深める。毎日の実習はその日の行動目標を各自明確にし，実習した内容を各診療科指導医がチェックし教育連絡主任が第1週の間中総括を最終日には講師以上のスタッフで総括を行う。また実習内容は各診療科長の監督の下に，指導医とともに水準Ⅰ，Ⅱに挙げられる検査，治療等の診療行為を行う。病棟は整形外科（3西病棟），小児科（5東病棟）及びリウマチ・膠原病内科（5東病棟），循環器科（3東病棟），消化器内科（5東病棟），内分泌代謝内科（3東病棟）となっている。

## 集合場所・集合時刻

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）午前8：30より医療センター学生研修室（入院棟二階医療センター医局内，総合医師室横）にてオリエンテーションを行うので，節度ある服装で集合すること。（車で通学する場合は，患者用駐車場に駐車して下さい。）

連絡先 久留米大学医療センター医局 TEL：0942-22-6111（内線216，217）

教育連絡主任 瓜生拓也まで

## V 実習スケジュール

1 週 目	月 曜	火 曜	水 曜
7：30-8：30 8：00～		カンファ（小児）	カンファ（小児）
8：30-9：00	オリエンテーション（瓜生）		（放射線科）mini（土橋）
9：00-10：00 14：00～	教授回診（整形外科・樋口）	（整形外科）mini	
15：00-17：00	（樋口，大川）症例検討会	（大川）	（消化器）症例検討会
17：00-18：00	横山技師 mini（298）		カンファ（消内）（リ膠）
18：00～ 18：30～			カンファ（消化器）

1 週 目	木 曜	金 曜
7:30-8:30		
8:00~	カンファ（小児）	カンファ（小児）
8:30-9:00		
9:00-10:00	抄読会（消内 8:15~）	
14:30~		准教授回診（循内）
16:00-17:00		
17:00-18:00	回診（消内）	
18:00~		中間総括（瓜生）
18:30~	カンファ（循内）	

2 週 目	月 曜	火 曜	水 曜
7:30-8:30	モーニングカンファ（整形）		
8:00~		カンファ（小児）	カンファ（小児）
8:30-9:00			
14:00~	教授回診（整形）		
16:00-17:00			
17:00-18:00		（膠原病）症例検討会	カンファ（消内）（リ膠）
18:00~			
18:30~			カンファ（消化器）

2 週 目	木 曜	金 曜
7:30-8:30		
8:00~	カンファ（小児）	カンファ（小児）
8:30-9:00		
14:30~	（小児）症例検討会（昼）	准教授回診（循内）
16:00-17:00		（循環器）症例検討会
17:00-18:00	回診（消内）	
18:00~		（総括）
18:30~	カンファ（循内）	

可能な限り出席する。主治医 ope 等の場合は前もって先生に連絡する。

症例検討	対 象
小児科症例検討	全員
循環器症例検討	回っている科の学生が都合を
リウマチ症例検討	聞き他の学生へ連絡
消化器症例検討	全員
mini lecture	
（膠原病の鑑別）	全員
整形外科 大川 Dr	一週目の月曜に(298)に連絡
横山技師（細胞診）	全員
放射線科土橋 Dr(急性腹症のCT)	全員

選択 mini lecture	連絡方法
内田（腹部CT）	直接
由谷（輸液の基礎知識）	消内のクリクラ
山口（病理組織の切り出し）	山口先生へ
横山（細胞診2）	横山技師へ
水島技師（ルーチン腹部US）	消内のクリクラ
笠技師（ルーチン心US）	循内のクリクラ

症例検討会（30~40分） 循内・消内・リ膠・小児科・内科の5コマで行う。時間などは各科の学生を通して確認すること。

中間総括（1週目金曜夕方） 教育連絡主任による中間総括。

総括（2週目金曜日夕方） 樋口教授・廣松教授・恵紙教授・内田教授・大川准教授・牛島准教授・加藤准教授・山口准教授による総括。

総括時参考とするもの 日々の実習記録（ポートフォリオ）・資料ファイル・小テスト結果・各科指導医よりの評価表・クリニカル・クラークシップ手帳。

最終日総括後提出物      アンケート・ポートフォリオ  
各資料ごとにまとめて教育連絡主任へ  
PHS および充電器  
医局秘書へ

\* 基本的に、回っている科のスケジュールを優先すること。      \* 時間外の駐車券は警備員へ

## Ⅵ 評価法

各科の指導医による評価，症例検討会による評価，教育連絡主任，総括担当者による評価などにて総合的に評価する。

## Ⅶ アンケート

オリエンテーション時にアンケートを別途配布する。

# 神経精神医学

## Neuropsychiatry

科目責任者 内村直尚（神経精神医学講座教授）

臨床実習の初日は8時30分までに精神神経科医局に集まってください。

初日が火曜日の場合は、7時30分に総合診療棟4F共同カンファレンスルームに集合して下さい。（都合により変更する場合は前の週に連絡します）

### I. 一般目標（GIO）

医学生は、得てして疾患をいかに多く理解し治療法をいかに記憶するかに終始しがちである。しかし、これでは病気を見て人を診ない医者を作り上げるだけである。クリニカルクラークシップを通して、我々には全人的医療が要求されていることを理解していかなければならない。この現代社会は多様なストレスに満ちた環境となっているため、特に精神科クリニカルクラークシップに於いては数多くのストレスに関連した疾患を経験し治療に携わると思うが、この経験は、医療の基本的理念を深く理解する上で、重要な道標となるであろう。

### II. 1 行動目標（SBO）

- (1) 精神神経科の外来や病棟での診察、さらにはデイケアやリエゾン活動\*に参加し、主要な精神疾患の診断や治療、社会復帰およびリエゾン活動の実際を体験する。
- (2) 患者とのコミュニケーションのとり方、患者心理の理解の仕方、不安や不満などへの対応の仕方を身に付ける。

※ 金曜日午後のコンサルテーション・リエゾンには参加できないため、病棟および外来診療下でのリエゾン活動のみ

### II. 2 到達目標

精神医学上のさまざまな問題を解決できるようになるために必要とされる。基本的な到達目標を以下に挙げる。

- (1) 患者の心理状態を理解し、問診・診察することができる。
- (2) 精神疾患の診断、鑑別に必要な症例・徴候を把握し、検査所見についてその結果を解釈することができる。
- (3) 精神疾患の治療方針を立てることができる。また、治療に伴う副作用、随伴症例について説明することができる。
- (4) 患者を取り巻く家族的背景・社会的環境を理解し、社会復帰に必要な問題点を述べることができる。
- (5) 脳波（睡眠賦活、終夜ポリグラフ検査などを含む）、CT、MRI、SPECTなどの検査や心理テストを実習しその結果を解釈できる。
- (6) 集団精神療法、作業療法、デイケアおよびリエゾン活動の実習を行い、その意義を説明できる。

### Ⅲ. 指導体制

**精神神経科病棟**では病棟医長・副病棟医長の下に4人の病棟指導医が居り、それぞれの指導医が2～3人の後期研修医を直接指導する体制を採用している。さらに、後期研修医に前期研修医がついて研修を積んでいる。クリニカルクラークシップの実習は後期研修医一人に学生一人のマンツーマン方式で行う。場合によっては、指導医も実習に参加し、学生の指導にあたる。受け入れ可能人数は6名である。

**精神神経科外来**においては、外来医長・副外来医長が、**デイケア**においては、デイケア医長・副デイケア医長が指導する。

※指導者不在の場合は、各々のレベルにおいて代理指導者が実習を担当する。

※指導は、神経精神医学講座および精神神経科病棟スタッフの全員で行う。

### Ⅳ. 実習スケジュール

医師に準じた学生医師としての2週間における実習（治療）内容を別頁に記述する。：基本的なスケジュールであり、医長の判断で変更もありえる。

（実習内容）

- (1) 病棟：一人の後期研修医に付いて実習する。研修医の受け持ち患者のうち、1名について、心理テストや脳波、脳画像などの検査、さらには、入退院のまとめなどを含め実践的診療に参加する。加えて、入院時から学生医師として可能な範囲で治療にも参加する。また、看護師、作業療法士、臨床心理士、ソーシャルワーカーを含めたチーム医療を体験・学習する。各人、2週間の期間に1階は病棟の副直をする。
- (2) 外来：問診（予診）を行い、診断・鑑別診断さらには治療方法を検討する。指導医（講師クラス）等の陪診につき、何が足りなかったかを自己評価し再検討する。
- (3) デイケア：デイケア担当医と共にプログラムに参加し、患者の正しいリハビリテーションを体験・学習する。なお、服装は白衣厳禁、上下ジャージ・運動靴着用とする。
- (4) リエゾン：金曜の午後のコンサルテーション・リエゾンには参加できないため、外来および病棟医のリエゾン活動時に実際に参加し、体験する。

### Ⅴ. 評価法

- (1) 病棟、外来、デイケア、リエゾンにおける研修医・指導責任者がそれぞれの到達目標に沿って共通の評価表を用い評価する。
- (2) 担当した入院患者についてのレポートを提出し、プレゼンテーションを行う。これらも評価の対象とする。

最終評価はこの精神科評価を加えた各科評価に筆記機試験（マルチプルチョイス）・OSCEを総合的に判断する。

CCS 5 年生 ( 月 日 ~ 月 日 )

第 1 週

8:30		9:00		13:00				
月	総合 オリエン テーション	病棟 オリエン テーション	外来 オリエンテーション		病棟実習			
	教育連絡 主任	病棟医長	外来医長		病棟医長 (正・副) 班長			
火	8:00 病棟カンファランス (総合診療棟4F)	10:15 デイケア・ オリエンテーション (DCセンター)	11:00 全体 ミーティング		13:30 集団精神療法 (気分障害)	14:30 集団精神療法 (精神病)	15:40 ※デイケア・ オリエンテーション (DCセンター)	日時・場所 変更可能性
	病棟医長 (正・副)	デイケア医長 (正・副)	病棟医長 (正・副)		病棟医長 (正・副) 班長		デイケア医長 (正・副)	
水	8:30 病棟 (4名)・デイケア実習 (1~2名)			13:00 病棟 (4名) デイケア実習 (1~2名)		16:00 脳波演習		
	病棟・デイケア医長 (正・副)			病棟・デイケア医長 (正・副)		本岡・安元・伊東		
木	8:30 病棟 (4名)・デイケア実習 (1~2名)			13:00 病棟 (4名) デイケア実習 (1~2名)		17:00 心理テスト実習		
	病棟・デイケア医長 (正・副)			病棟・デイケア医長 (正・副)		石田 (カウンセリングスタッフ室)		
金	8:00 教授回診および入退院カンファランス			13:00 中間総括 (ケースカンファランス)			17:00 集談会	
	教授、病棟医長 (正・副)			教育連絡主任			副医局長	

臨床研究棟 2F  
共同カンファランスルーム

外来・病棟以外の講義の場所は、特に指定がない場合は医局応接室にて行います。

中間総括：病棟の症例

デイケア関係は DC センターに集合。(白衣着用不可) 実習はスポーツのできるジャージ・運動靴着用。※午前中にオリエンテーションができない場合、午後に行う

デイケアは原則、1 週目水曜に 2 名、木曜 1 名 (予定により週単位で変更あり)

必ず 1 人につき 1 日はデイケア実習を体験する

第2週

	8:30		13:00	16:00	
月	病棟(外来)実習		病棟実習		
	病棟(外来)医長(正・副)		病棟医長(正・副) 班長		
火	8:00 病棟カンファランス (総合診療棟4F)	11:00 全体 ミーティング	13:30 集団精神療法 (気分障害)	14:30 集団精神療法 (精神病)	終了後 病棟実習
	病棟医長(正・副)		病棟医長(正・副)、班長		
水	8:30 病棟(4名)・デイケア実習(1~2名)		13:00 病棟(4名)・デイケア実習(1~2名)		
	病棟・デイケア医長(正・副)		病棟・デイケア医長(正・副)		
木	8:30 病棟(4名)・デイケア医長(1名)		13:00 病棟(4名)・デイケア実習(1~2名)		
	病棟・デイケア医長(正・副)		病棟・デイケア医長(正・副)		
金	8:00 教授回診および入退院カンファランス		13:00 総 括		17:00 集談会
	教授、病棟医長(正・副)		教授・准教授・講師		副医局長

臨床研究棟2F  
共同カンファンスルーム

講義変更がある場合も多いので、席をはずさないこと

診療の都合により、講義や実習の開始時刻が遅れることがあります。

鍵は総括時にまとめて医局へ返却すること

鍵返却後はインターホンにて入室してください。

# 放射線医学

## Radiology

科目責任者 安 陪 等 思 (放射線医学講座教授)

### 第1週〈ティーチングファイル画像演習〉

ティーチングファイルは基本的に自己学習であるが、質問を受けるので前もって準備すること

	A M			P M			
月	8:15 オリエンテーション・一般の連絡事項 安陪・教育連絡主任 (医局)		消化器実習 魚住 (画像診断センター)	15:00 骨盤部領域 TF 角 (画像診断センター)		16:00 骨軟部 TF 長田 (画像診断センター)	
火	8:30 画像診断センター			14:30 超音波検査講義 藤東 (医局)		16:30 核医学 TF 倉田 (医局)	
水	8:30 画像診断センター	10:00 胸部 藤本 (医局)	11:00 胸部 TF 佐土原 (医局)	14:00 シミュレーター実習 廣瀬 (スキルス・ラボ室)		16:00 腹部 TF 東南 (画像診断センター)	
木	8:30 画像診断センター		11:50 消化管 TF 魚住 (医局)	15:00 腹部講義 隈部 (医局)		18:00 脳神経 TF 田中 (画像診断センター)	
金	8:30 画像診断センター		10:30 血管造影 TF 小金丸 (血管造影室)	14:00 頭頸部・脳神経 TF 内山 (画像診断センター)			

### 第2週〈テーマ別自己学習〉

	A M		P M	
月	8:30 画像診断センター	9:00 Weekly Check 小島 (医局)	実習 (RI)	
火	実習 (画像診断センター/放射線治療/IVR)			18:00 病棟カンファレンス (東8) → 放射線治療① 村木 (RTC)
水	実習 (画像診断センター)			
木		9:00 回診 (東8→医局) 安陪		17:00 放病カンファレンス (RTC)      18:00 放射線治療② 江藤 (RTC)
金	8:30 画像診断センター		14:00 総括 安陪 (医局)	

※ TF：Teaching File の質問可能なところ

※ → ：終了後に引き続き行う

※ 各種研修会、セミナーなどには参加すること

**集合場所** 医局 (臨床研究棟 10 階) 内線 3790 直通 31-7576

RI (PET センター) 内線 3835

血管造影室 (病院本館西棟 3 階) 内線 5405

画像診断センター (病院本館西棟 3 階 CT・MRI 読影室) 内線 5419

RTC (放射線治療センター) 内線 5335

消化器病センター (総合診療棟 3 階) 内線 6330

東8 (病院本館東棟 8 階カンファレンスルーム) 内線 5560, 5566

スキルス・ラボ室 (病院本館西棟 2 階) 内線 5505



## I このクリニカルクラークシップで何を学ぶか

画像診断，放射線治療，核医学を柱とする放射線医学が現代の医療における役割は大きい。画像のむこう側に患者がいることを感じる事が出来る感受性と基本から先端の画像診断の有用性をバランス良く学び，臨床医として理解すべき放射線医学を身につける。

## II 一般目標（GIO）

1. 各種画像診断について原理，適応，検査の進め方，読影，診断，合併症などを理解し，典型的な疾患を有する患者において実践することが出来るようになる。
2. 放射線治療，核医学の基本を理解し，臨床応用について述べる事が出来るようになる。

## III 行動目標（SBO）

1. 画像診断の検査法について理解する。
  - a) 単純および造影エックス線写真
  - b) CT
  - c) MRI
  - d) 核医学
  - e) 超音波検査
2. 医師国家試験出題基準，医学各論，中項目レベルの疾患の画像所見を理解し，鑑別と診断を行えるようになる。
3. 放射線治療や Interventional Radiology（IVR）の基本を理解し，画像診断との関連性を理解する。
4. 臨床の場における放射線医学の役割を理解する。
5. 医学の進歩における放射線医学の役割を理解する。
6. 医学生としての態度（礼儀，責任感，人間関係構築，積極性，専門職意識など）を身につける。実習，小講義に予習は欠かせないので必ず行っておく。

## IV 指導体制

### 1. スタッフ

学内

安陪 等思（教授），淡河恵津世（教授），藤本 公則（教授），田中 法瑞（准教授），  
内山 雄介（講師），東南 辰幸（講師），小金丸雅道（講師），倉田 精二（講師），  
佐土原順子（講師），魚住 淳（助教），長田 周治（助教），江藤 英博（助教），  
廣瀬 靖光（助教），角 明子（助教），村木宏一郎（助教）ほか教室員一同。

学外

藤東 寛行（非常勤講師）、隈部 力（客員教授）、小島 和行（非常勤講師）

指導者は放射線医学講座および病棟スタッフ全員である。

## V 実習スケジュール

1. タイムテーブル（別紙）に沿って実習を行う。
2. オリエンテーション（臨床研究棟10階 安陪・教育連絡主任）
  - a) 開始の週の月曜朝 8 時15分集合
  - b) 月曜が休日の場合は火曜の 8 時15分、同場所に集合
  - c) 実習中の無断欠席は認めない。欠席や遅刻については事前に連絡すること。
  - d) タイムテーブルの変更には十分に注意して、グループ内で連絡を密にすること。
  - e) 放射線科図書室、放射線治療センター、CT・MRI 読影室などの参考図書を活用すること。但し貸し出しは行わない。
  - f) コピー機の使用を許可する。
  - g) 学生用読影室での飲食を禁止する。必ず整理整頓すること。ロッカーを用意しているので活用すること。
  - h) ティーティングファイルは PC モニターにて学習できるが、データの持ち出しは厳禁とする。
  - i) カンファレンス、セミナーなどには必ず参加し、積極的な態度で臨むこと。
3. 放射線医学の復習試験（オリエンテーションに引き続き）
  - a) 第 4 学年終了時のレベルの試験を行う。
  - b) 筆記およびカンファレンス形式で実施する。
4. 小講義  
タイムスケジュールに沿って小講義が行われるので、予習の上、受講すること。
5. 画像診断演習  
与えられたティーティングファイルを用いて自己学習を行う。解剖学的位置関係、鑑別疾患を述べるための所見を取り、臨床情報も加味した画像診断の過程を重視して読影を行う。
6. 病棟カンファレンスおよび教授回診（東棟 8 階カンファレンス・ルーム）  
毎週火曜日午後 6 時より病棟カンファレンス、毎週木曜日午前 9 時より病棟にて回診前カンファレンス、教授回診を行うので、第 2 週に参加すること。
7. 画像診断報告書作成実習  
CT・MRI 読影室において画像診断報告書を実際に作成する。作成した報告書は医師のチェックを受けて臨床各科へ送付される。実習期間中に最低 5 部は作成する。部位が偏らない様に注意すること。

## 8. Weekly Check：ティーチングファイルの総括

第2週月曜日午前9時

再試：第2週教授総括時

## 9. テーマ別学習とレポート作成

Weekly Check に合格したものは担当指導医のもと与えられたテーマに関するレポートを作成し、教授総括時に発表する。

## 10. 実習

テーマ別学習と平行して希望する実習を受けることが出来る。指導医に申し出て、実習の日時を調整してもらうこと。様々な検査や治療およびシミュレーターを用いた実習などがあるので積極的に申し出ること。

## 11. 総括

画像診断（放射線科）のクリニカルクラークシップの総括を受ける。不合格の場合には休暇期間中に再履修と再評価の機会を与える。

## 12. ポートフォリオ

研修期間中に各自が作成したノート、レポート、報告書など学習の成果を示すことが出来る資料を整理して提出すること。評価後に返却する。

## 13. Weekly Log

Weekly Log を記載し、定められた時に提出すること。

## 14. 実習室の「セキュリティ・カード」について

開始の週のオリエンテーション時に貸し出しを行う。終了後は必ず総括前、手渡しにて返却すること。

# Ⅵ 評価法

①複習試験 ② Weekly Check ③ポートフォリオ ④実習レポート ⑤総括

Weekly Log 0 （今週の活動）      左を切り取り，履修前までに記入  
学年番号      氏名

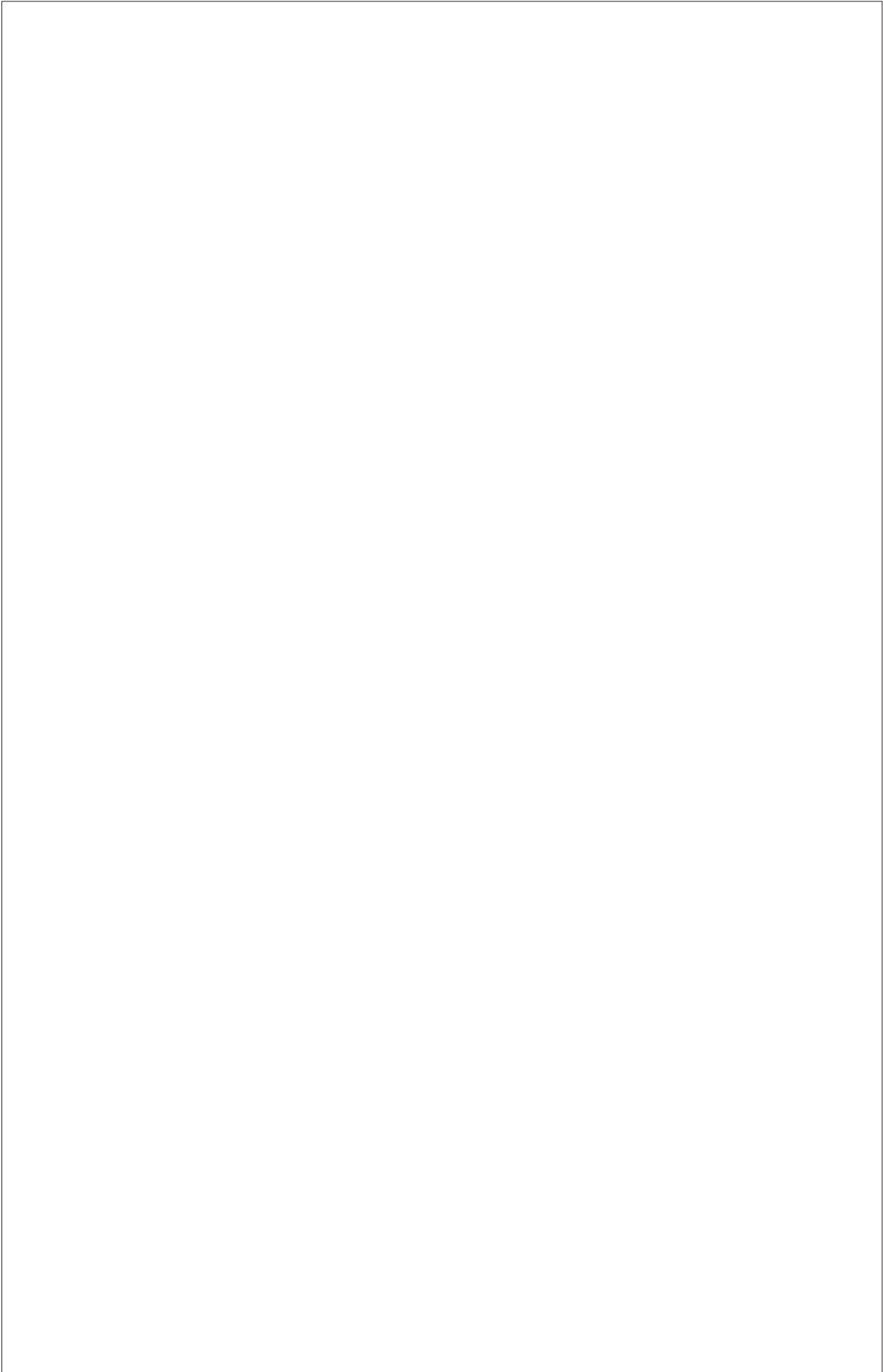
1. 実習前の学習材料・学習方法・学習時間

2. 実習前の勉強で自分が改善されたと気づいたこと（裏面も使用可）

3. 実習前の勉強で上手くいかなかったこと，失敗したこと

4. 今の気持ち，感想，改善したい点

5. 第1週目に学びたい内容と目標



Weekly Log 1 （今週の活動） 左を切り取り，Weekly Check までに記入  
学年番号 氏名

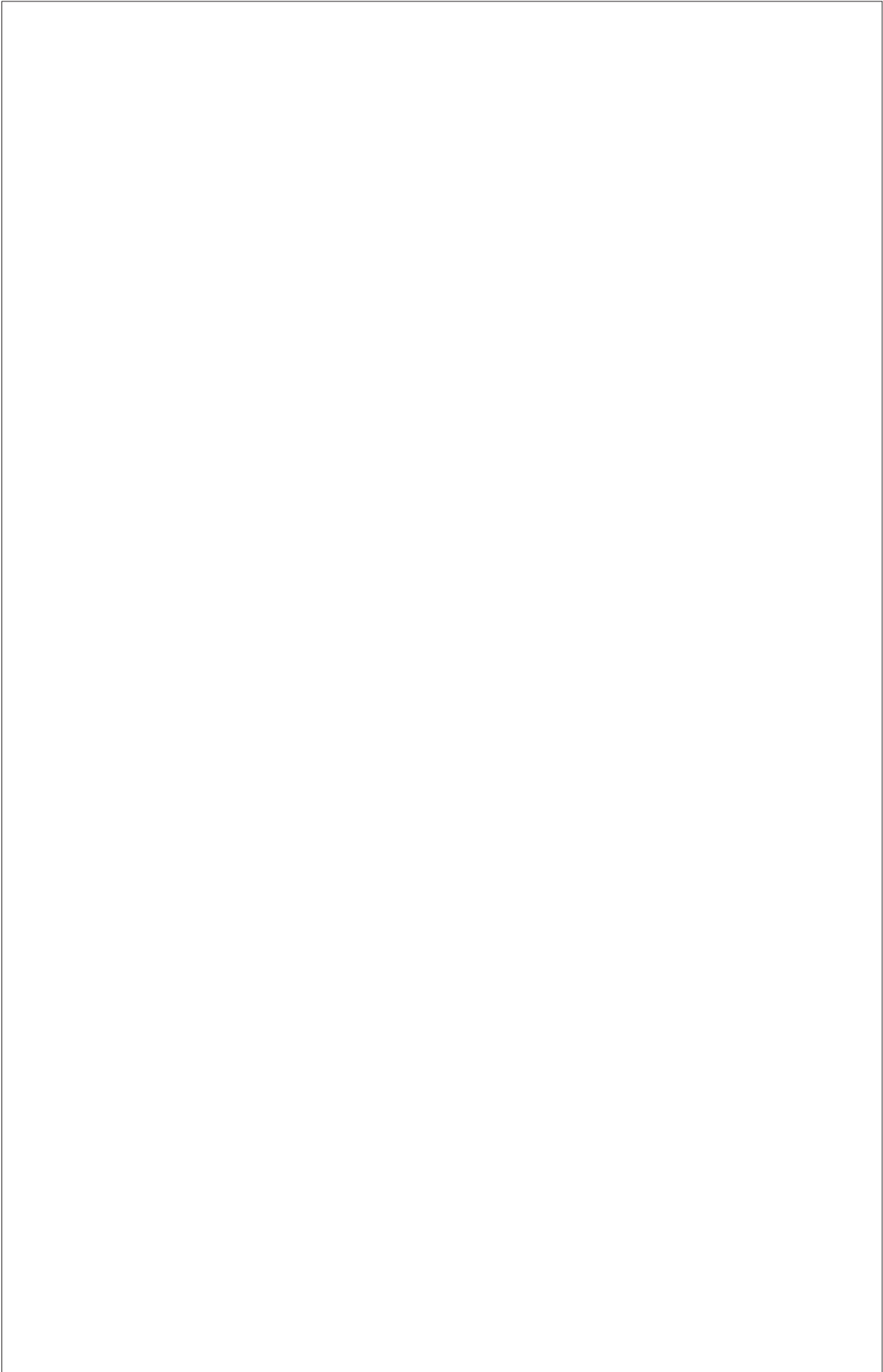
1. 今週の学習材料・学習方法・学習時間

2. 今週新しく経験したこと，気づいたこと，良かったこと（裏面も使用可）

3. 今週上手いかなかったこと，失敗したこと

4. 今の気持ち，感想

5. 第2週目に学びたい内容，願望



Weekly Log 2（今週の活動）

左を切り取り，総括後3枚まとめて提出

学年番号

氏名

1. 今週の学習材料・学習方法・学習時間

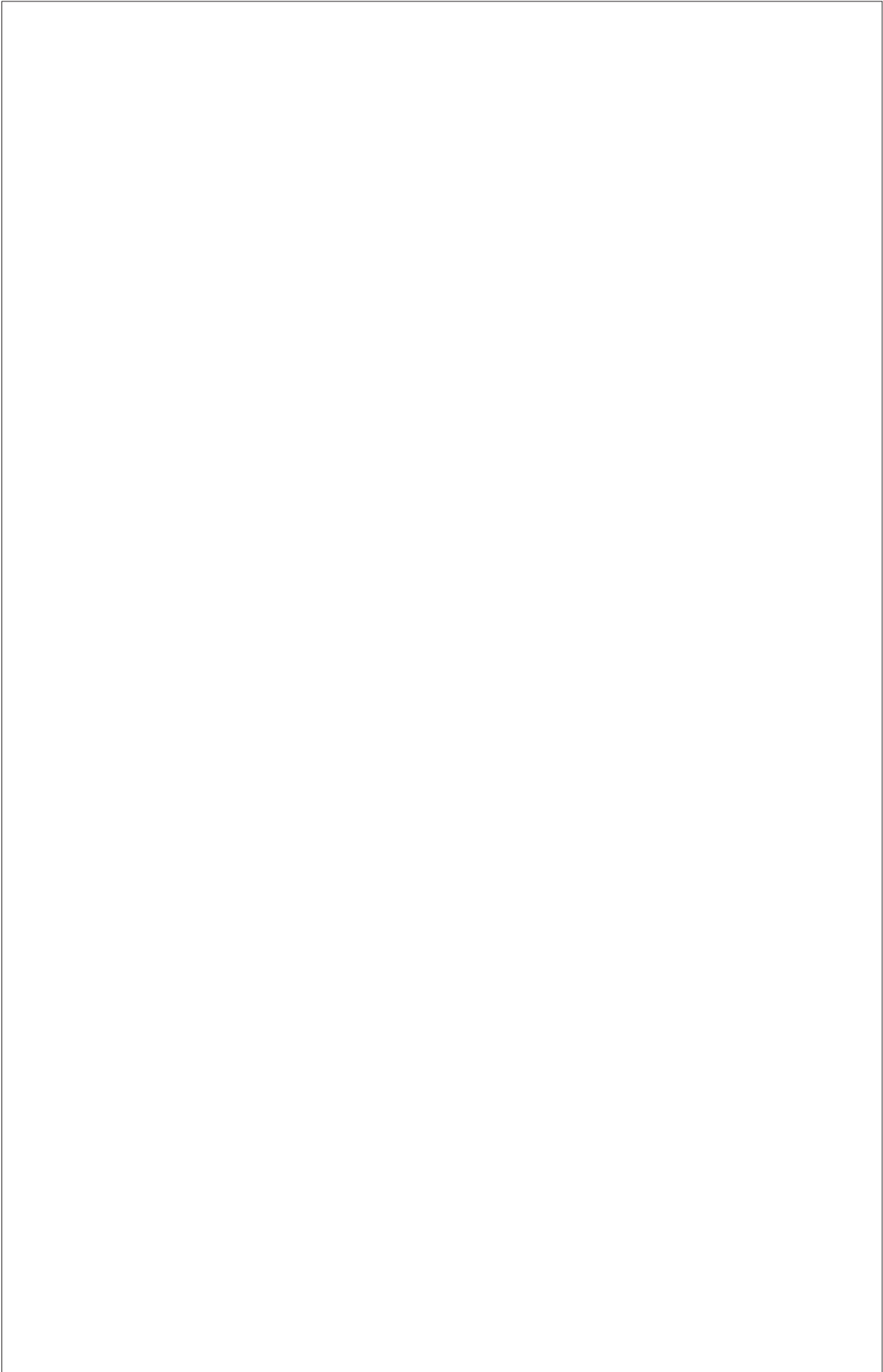
2. 今週新しく経験したこと，気づいたこと，良かったこと（裏面も使用可）

3. 今週上手いかなかったこと，失敗したこと

4. 今の気持ち，感想

5. 積み残した課題とその対策





# 病 理 学

## Pathology

科目責任者 大 島 孝 一（病理学講座教授）

### I このクリニカル・クラークシップで何を学ぶか

これまでに学習してきたように、病理学とは疾患の原因や成り立ち、病態を解明する学問である。こうした病理総論・疾患各論の基礎的知識を整理し理解を深めるとともに、病理の臨床診断的側面を体験・学習し、医療という大きな枠組みの中での病理の重要性について理解する。

### II 一般目標（GIO）

- (1) 基礎医学で習得した病理学の基礎知識の確認と整理を実施する。
- (2) 病院における病院病理医の業務内容を理解し、実際に自ら業務を体験することにより臨床病理医の基本的な知識と技術を身につける。
- (3) できるだけ多くの病理診断症例を体験し、個々の症例の病因追求過程における病理学的な物の見方、考え方を学び、臨床医として重要なストラテジーとして習得する。
- (4) 病院病理業務遂行のための病理医と細胞検査技師などのコメディカルとのチーム医療のあり方を学ぶ。
- (5) 教えられるのではなく、積極的に自ら学習する（チュートリアル形式の学習）態度を身につける。
- (6) 学習した内容を的確にプレゼンテーションする能力を身につける。

### III 行動目標（SBO）

- (1) 病理総論的な知識を整理し、基本的な疾患の分類とその中に含まれる病気の種類を説明できる。
- (2) 病気あるいは病的現象に関して、その定義を医学部の学生としてふさわしい医学用語を使用し説明ができる。
- (3) 生検や外科切除組織から HE 染色標本を作製するための全課程、すなわち組織の固定法、切り出し方法、包埋法、薄切法、染色方法を説明できる。
- (4) 迅速診断のため生検や外科切除標本から凍結組織標本を作成する方法、すなわち組織の固定、包埋、薄切、染色などの全課程が説明できる。さらに、迅速診断の利点・欠点についても説明できる。
- (5) 病理組織診断を確定するために役立つ種々の特殊染色法を挙げて、その目的、染色態度結

果の解釈などについて述べることができる。

- (6) 細胞診診断のため検体の採取方法や種類、代表的固定法や染色法などの検体処理や標本作製過程を述べることができる。
- (7) 病理診断における細胞診診断の有用性と限界、及び特徴的な細胞診の所見について述べることができる。
- (8) 病理組織診断を見学あるいは自ら体験し、病理診断の意義、病理所見の観察の仕方から病理診断名の決定までの一連の診断過程を説明することができる。
- (9) 代表的病理解剖症例を臨床病理学的に学習し、その成因や病気によってもたらされる臓器の形態的あるいは機能的な変化を正常状態と比較し、病理肉眼および組織所見、病態生理を述べることができる。
- (10) 病理解剖の見学や介助を行い、病理解剖の手続き、方法、意義などについて説明することができる。
- (11) PC 及び Powerpoint を使用しプレゼンテーションを行うことができる。
- (12) 病理組織像や細胞像が提示された過去の医師国家試験問題を自己学習し、病理所見のポイントを説明できる。

#### IV 指導体制

- (1) 下記の教育スタッフのうち 1～2 名が、クリニカル・クラークシップ指導医としてオリエンテーションから総括準備までを担当する。
- (2) 担当指導医は、実習予定表を参考に各グループ毎に最適な 2 週間の研修計画をたてる。  
学生は、実習スケジュールに関する質問や要望があれば指導医に伝える。
- (3) 病理組織標本の切り出し、診断、病理解剖介助は、指導医以外のその日の担当になっている病理医が指導にあたる。学生は、院内診断業務日程表を見て担当医師を確認しておくこと。
- (4) 学生は、自分で調べて解決できない疑問点があれば自由にどの病理医にも質問できる。  
病理教育スタッフへの質問は下記の専門分野を参考にしてもらいたい。ただし、病理学のクリニカル・クラークシップにおける学習の基本方針は、積極的に自ら学習する態度すなわちチュートリアル形式の学習態度を身につける事であることを忘れてはならない。
- (5) 指導者は、病理学講座スタッフの全員である。

##### 〈病理教育スタッフ〉

氏 名	専門分野
大 島 孝 一 (教 授)	リンパ節, 造血器
矢 野 博 久 (教 授)	消化器, 肝, 分子病理
鹿 毛 政 義 (教 授)	消化器, 肝, 小児病理

杉田保雄（教授）	神経病理, 人体病理
秋葉純（准教授）	人体病理, 分子病理
小笠原幸子（講師）	分子病理
谷川健（助教）	肝病理, 小児病理
真田咲子（講師）	婦人科, 分子病理
内藤嘉紀（講師）	胆膵病理
草野弘宣（助教）	消化器, 肝病理
守屋普久子（助教）	泌尿器病理, 男女共同参画
三好寛明（助教）	リンパ節, 造血器
近藤礼一郎（助教）	消化器, 肝病理
牟田紘子（助教）	リンパ節

## V 実習スケジュール

### 1. 病理解剖（剖検）業務の介助・見学

- (1) 病理解剖は、病理医の最も重要な業務であり、全てのカリキュラムに優先する。本学の病理解剖受付時間は、平日の場合、午前8時30分から午後8時までである。学生は執刀者の一人であるので、この時間内は、必ず連絡可能な待機状態である事。解剖時における全身と諸臓器の所見から病態を構築する過程を学ぶ。さらに、剖検室におけるバイオハザードの問題、病理解剖に関する手続きや法規などを併せて学習する。
- (2) 解剖の介助と見学は原則として2～3名単位で交代で行う。
- (3) 自ら担当した症例は、病理組織標本が出来次第、組織学的検索を行い、組織所見を踏まえた考察を加える。講座内でのCPC（毎週火曜日）を経て、最終的な報告書が病理医によって作成される。この段階で諸君は、他科の実習や、休暇に入っている可能性が高いが、解剖時にCPCの日付は決定されているので可能であれば、最終的な評価まで参加できるよう務めてほしい。

### 2. PCを用いた代表的疾患の臨床病理像の学習

3年生の病理実習では、約半年間かけて約10例の病理解剖症例や生検症例から代表的疾患の臨床病理像を学んだ。5年生のクリニカル・クラークシップでも、同じような形式で医師国家試験に出題されるような代表的疾患100例について学習する。各自にPCが振り当てられ、powerpoint fileとして作成された問題に基づいて学習を進める。学習した内容はノートにまとめること。

**（厳重注意！PCはこの問題のファイル以外は使用しない。PCの設定の変更などは絶対にしないこと。違反者は厳重に処罰する。）**

### 3. 組織診断・細胞診断への参加

1. 主に生検標本として付属病院の臨床各科から提出される検材は、1日平均30件、年間約1万件である。病理組織診断は以下の過程を経て日々行われる。

・第1日目の午後3:00頃:翌日の組織診断の担当病理医(ジュニアスタッフ)が、臨床から提出された組織を正しく評価できるプレパラートにするために、適切な部位、方向を決めて切片にする作業(通称、切り出し)が行われる。

第2日目の午後4:00頃:組織診断の担当病理医(ジュニアスタッフ)による鏡検(通称、下見)。

・同日夕方6:00頃:認定病理医である最終診断者(シニアスタッフ)による診断が行われる。

・同日夜~第3日目午前中:担当病理医(ジュニアスタッフ)による病理診断報告書作成と最終診断者による報告書内容の確認及びサインアウトの過程を経てbed-sideへ報告される。また、時に特殊染色法、免疫組織学的検査や電子顕微鏡検査が追加される場合があり、これらの適応、意義についても理解する。

2. 学生は、2~3名1組の小グループ(A, B, C班など)で切り出しの介助及び切り出した標本の病理診断に参加する。自分の切り出し日や診断日は、別紙予定表を参考に予め把握しておくこと。切り出しの準備が整った段階で病院病理部から連絡が入るので、該当者は待機しておくこと。切り出し終了時に、担当病理医(ジュニアスタッフ)から切り出した症例の中から自分たちが診断を担当する症例を5症例程度選んでもらう。出来上がった標本を自己学習の上、適切な病理診断を下し、最終診断者の指導を受ける事とする。自分たちが診断した症例には診断用紙にサインを忘れずにすること。また、下見をしていない症例に関しても積極的に鏡検に参加すること。切り出しに参加していない残りの学生も鏡検に参加することが望ましい。

また、細胞診のうち臨床検査技師のスクリーニングを経て、再評価に賦される検材は1日平均5-10例前後である。これらのシニアスタッフによる最終診断にも参加する。

### 4. 手術によって切除された臓器の病理検査

1. ここでは、主に院外の施設から依頼される手術材料(胃、大腸、乳腺、胎盤など)の組織学的検索を行う。

2. 第1日目に切り出し、写真撮影、第2日目に病理組織診断を行い、必要に応じて病変の構築図を作成し、臨床医に報告する。実習期間中に少なくとも数例の手術材料の検索を体験する。症例の割り当てなどはクリニカル・クラークシップ指導医が、適宜決定する。

### 5. 術中迅速検査

1. 手術中に確定診断、切除範囲の決定等を目的として検材が提出される場合がある。凍結切片を用いた組織診の結果は、短時間(通常10分以内)で臨床へ報告される。また時に術

中診断に細胞診が併用される事もある。

2. 学生は2～3名1組の小グループ（A，B，C班など）で術中迅速担当病理医と共に、標本作製から結果報告，そして後日，改めて作成される通常のパラフィン切片での診断確認作業に参加し，その適応，有用性，限界などを学ぶ。診断に参加した症例は，病理診断報告書にサインを忘れずにすること。

3. 学生は，小グループで2週間で3回参加する。各自，担当日は，別紙予定表にて確認し，予め把握しておくこと。術中迅速診断の依頼は手術室からまず病院病理部に入る，病院病理部は，担当病理医と学生に連絡が入るので，該当者は呼出しに応じて直ちに総合臨床棟4階の術中病理検査室に急行できるように待機しておく。

#### 6. カンファランスへの参加

学生は以下のカンファランスに参加する。

1. モーニングカンファランス（月，水，木，金曜日の午前9時～，病理カンファランスルーム）

\*外科生検材料の判定困難例や稀少例，日本病理学会スライドカンファランスへの出題症例等を題材にした診断病理カンファランス。

\*実習2週目の水曜，木曜，金曜は，モーニングカンファランス出題担当医が選んだ症例を，2名1組（A，B，C班に分かれる）の学生が発表する。発表は，10分程度に要領よくまとめる。

2. ドーナツカンファランス（火曜日，午前8時～，病理医局）

米国の医師国家試験 USMLE 向けに作成された問題集を題材にした若い doctor 中心の勉強会。前日に諸君にも出題されるので，予習して発表する。

3. 病理合同所見会（火曜日，午前9時～，所見会室&病理カンファランスルーム）

病理解剖症例の報告書を作成する前に行われる検討会。まず基礎1号館5階病理カンファランスルームで症例の臨床データの説明が行われる。引き続き2階の所見会室で肉眼像の検討が行われる。その後に5階の病理カンファランスルームでの組織像の検討が行われる。

4. 久留米大学病院臨床病理カンファランス（第3火曜日，午後6時～7時，病院本館2F第1会議室）

久留米大学病院に入院・治療を受けるも死亡されて病理解剖が行われ症例の中で，特に臨床病理学的に興味深い症例について臨床と病理で合同検討会を開催している。症例提示以外に，専門家による症例に関連したショートレクチャーも毎回行われる。

5. 抄読会（火曜日，午前中所見会後，病理カンファランスルーム）

教室員が，各自の研究テーマに関連した英語論文を紹介する。最新の情報を吸収すると共に，講座で行われている研究活動にも接する。



## 6. その他のカンファランス

以下のカンファランスは不定期に開催されるためその都度、案内する。また3年生、大学院を対象とした特別講義や、学会、研究会レベルの講演会についても、内容を考慮の上、受講を勧める。

- \* 婦人科病理カンファランス（1回／月、火曜日、担当：鹿毛教授）
- \* 肝臓カンファランス（1回／月、月曜日、担当：秋葉准教授）
- \* 乳腺カンファランス（1回／月、水曜日、担当：鹿毛教授）
- \* 血液病カンファランス（1回／月、水曜日、担当：大島教授）
- \* 神経病理カンファランス（1回／月、火曜日、担当：杉田教授）
- \* 胆膵カンファランス（1回／月、月曜日）
- \* 男女共同参画カンファランス（1回／隔週、水曜日、担当：守屋助授）

## 7. 小講義

### 1. 血液疾患の病理（1週目木曜日、病理カンファランスルーム）

国家試験にもよく出題される血液疾患の細胞像、病理組織像などについての解説の講義。三好助教によりおこなわれる。

### 2. 病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説（2週目、病理カンファランスルーム）

過去10年間程度に出題された国家試験問題の中から病理画像（血液疾患を除く）を含む問題の解説と問題に関連した項目に関して復習を行う講義。事前に問題を配付するので必ず自分でといておくこと。担当は、矢野教授、大島教授、杉田教授、秋葉准教授、真田講師、三好助教。

### 3. 実験病理学（1週目木曜日、第6研究室）

病理学は、形態病理学と実験（分子）病理学の二つに分類されるが、その後者に関する講義。免疫染色、細胞培養、蛋白、核酸の話など。担当は、小笠原講師。

## Ⅵ 総括と評価方法

病理学のクリニカル・クラークシップの評価は、毎日の実習態度、総括、小テストなどから総合的に判定を行う。

### 1. 小テスト（金曜日総括前）

過去の医師国家試験に出題された症例、2週間の間に学習した病理解剖症例、生検・外科切除症例の中から関連した事項を含めてランダムに出題されるので、実習期間内に各自学習しておかなくてはならない。直ちに採点し不合格者には、その程度により再試験（履修）ないしレポートを課す。

## 2. 総括（金曜日午後）

1. 学生は、金曜日の正午までに、評価表の自己評価欄に記入の上、CCL 指導医に提出。  
指導医は更に指導医の欄を記載の上、総括担当者（教授ないし准教授）に渡す。
2. 総括では、学生は1例当たり10分程度で、医師にふさわしい明確で秩序立った症例のプレゼンテーションを行わなくてはならない。
3. 総括では、プレゼンテーション以外に2週間の病理学の実習で学習したことすべてに関して質問が行われる。

### 連絡先

- （旧）第1病理学講座（医局） 内線3167 教室秘書 花田  
（旧）第2病理学講座（医局） 内線3181 教室秘書 三浦

### その他の電話番号

病院病理部（受付）内線5494  
術中迅速標本作製室内線6438  
病理解剖室内線3105



# 1 週目

時 曜	8:00	9:00	9:20	10:00	10:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
月		モーニングカンファラ ンス	・オリエン テーション ・症例配 布 ・病理画 像を含む 国試問 題配布	チュートリアル	チュートリアル	昼 休 み	チュートリアル	チュートリアル	院内切 り出 し (A班)		チュートリアル		
		担当医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医		診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医			
火	ドーナツカン ファラ ンス	病理所見会・抄読会など			チュートリアル	昼 休 み	チュートリアル	チュートリアル	院内切 り出 し (B班)	院内診 断鏡 検 下 見 (A班)		院内診 断鏡 検 最 終 診 断 (A班)	
	矢野	大島・矢野・鹿毛・杉田	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医		診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	診 断 担 当 医	診 断 担 当 医	診 断 担 当 医・診 断責 任者		
水		モーニングカ ンファラ ンス	男女共同参画 カンファラ ンス	チュートリアル	チュートリアル	昼 休 み	チュートリアル	チュートリアル	院内切 り出 し (C班)	院内診 断鏡 検 下 見 (B班)		院内診 断鏡 検 最 終 診 断 (B班)	
		担当医	守屋	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医		診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	診 断 担 当 医	診 断 担 当 医	診 断 担 当 医・診 断責 任者		
木		モーニングカ ンファラ ンス	実験病理学			昼 休 み	チュートリアル			院内診 断鏡 検 下 見 (C班)		院内診 断鏡 検 最 終 診 断 (C班)	
		担当医	小笠原	小笠原	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医		診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	診 断 担 当 医	診 断 担 当 医・診 断責 任者			
金		モーニングカ ンファラ ンス	血液疾患の病理			昼 休 み	チュートリアル		院内切 り出 し (A班)		チュートリアル		
		担当医	三好	三好	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医		診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医	診 断 担 当 医	クリニカル・ク ラークシ ップ指 導医			

毎朝8時50分までに病理学生控え室（基礎1号館5F）に集合し、その後、モーニングカンファレンス（カンファレンスルーム）に参加。火曜日は、ドーナツカンファレンス参加のため午前8時に旧1病理医局（基礎1号館5F）に集合。

## 2 週目

時 曜	8:00	9:00	9:20	10:00	10:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
月		モーニングカンファランス		到達度チェック	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	昼休み	昼休み	チュートリアル	院内切り出し (B班)	院内診断鏡検 下見 (A班)		院内診断鏡検 最終診断 (A班)	
		担当医	クリニカル・クラークシップ 指導医		矢野			クリニカル・クラークシップ 指導医	診断担当医	診断担当医	診断担当医・診断責任者		
	術中迅速検査 (C班) (担当医)							解剖拘束					
火	ドーナツカンファランス	病理所見会・抄読会など			病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	昼休み	昼休み	チュートリアル	院内切り出し (C班)	院内診断鏡検 下見 (B班)		院内診断鏡検 最終診断 (B班)	
	矢野	大島・矢野・鹿毛・杉田			秋葉			クリニカル・クラークシップ 指導医	診断担当医	診断担当医	診断担当医・診断責任者		
	術中迅速検査 (A班) (担当医)							解剖拘束					
水		モーニングカンファランス	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	小講義	チュートリアル	昼休み	昼休み	チュートリアル		院内診断鏡検 下見 (C班)		院内診断鏡検 最終診断 (C班)	
		担当医・A班	三好	がんの分子標的治療と病理	クリニカル・クラークシップ 指導医			クリニカル・クラークシップ 指導医	診断担当医	診断担当医・診断責任者			
	術中迅速検査 (B班) (担当医)							解剖拘束					
木		モーニングカンファランス	小講義	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	昼休み	昼休み	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説		チュートリアル			
		担当医・B班	鹿毛		大島			真田	クリニカル・クラークシップ 指導医				
	術中迅速検査 (C班) (担当医)							解剖拘束					
金		モーニングカンファランス	病理組織像や細胞像が提示された過去の国家試験問題解説	小テスト	小テスト	昼休み	昼休み	チュートリアル		総括			
		担当医・C班		杉田				クリニカル・クラークシップ 指導医	教授・准教授				

# 研 究 室 体 験 実 習

# 研究室体験実習

## Practical training course at laboratory

期 間	平成27年 8 月 6 日（木）～ 9 月 2 日（水）の 4 週間（第 1 学年） 平成27年 7 月18日（土）～ 8 月30日（日）の 6 週間（第 2 学年） 平成27年 7 月18日（土）～ 8 月30日（日）の 6 週間（第 3 学年） 平成27年 7 月25日（土）～ 8 月23日（日）の 4 週間（第 4 学年） 平成27年 8 月 1 日（土）～ 8 月23日（日）の 3 週間（第 5 学年） 平成27年 8 月 1 日（土）～ 9 月 6 日（日）の 5 週間（第 6 学年）
目 的	医学研究への真摯な態度を体験させ、医学における研究の大切さを心に留めさせる。
実施講座	分子生命科学研究所（遺伝情報） 分子生命科学研究所(高分子化学) 分子生命科学研究所（細胞工学） 解剖学 生理学（脳・神経機能部門） 生理学（統合自律機能部門） 薬理学 病理学 感染医学（基礎感染医学部門） 感染医学（真核微生物学部門） 免疫学 環境医学 公衆衛生学 法医学・人類遺伝学 内科学（消化器内科部門） 内科学（心臓・血管内科部門） 内科学（内分泌代謝内科部門） 小児科学 放射線医学 神経精神医学 皮膚科学 外科学 整形外科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 形成外科・顎顔面外科学 救急医学 感染症制御学

## 2015年度（平成27年度）

★ 学生受入受諾講座の受入条件及び実習テーマ・目標等について

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
分子生命科学研究所 （遺 伝 情 報）	学生と相談の上決定する。			
分子生命科学研究所 （高分子化学）	7月21日(火)～8月28日(金)	1, 2年		分子生命科学研究所 17:00
分子生命科学研究所 （細胞工学）	学生と相談の上決定する。			
解 剖 学	学生と相談の上決定する。			

# 研究室体験実習実施要領

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
【実習テーマ】	ホルモンの分子生物学
【実習目標】	生体内のホルモン，特にペプチド・ホルモンについて基礎から臨床応用まで学んでいく。
【実習内容】	1. ペプチド・ホルモンの探索 2. ペプチド・ホルモンの測定 3. ペプチド・ホルモンの遺伝学
【指導担当者】	児島 将康
【実習テーマ】	ミトコンドリアの新機能解析
【実習目標】	分子生命科学の研究に親しむ
【実習内容】	培養細胞，実験動物等を用いた研究を行う。 1～3週間ほど個別相談に応じます。
【指導担当者】	石原 直忠，伴 匡人，石原 孝也
【実習テーマ】	栄養センシング機構の分子生物学
【実習目標】	栄養環境変化に対する細胞応答に関わる分子メカニズムを理解する。 DNA 組換えや細胞形態観察などの分子生物学・細胞生物学的研究手法を体験する。
【実習内容】	核生物モデル細胞としてヒト培養細胞や酵母を使用する。 細胞外栄養（ブドウ糖など）のセンシング機構に関わる遺伝子を操作・改変し，それら遺伝子産物の分子機能を探索する。
【指導担当者】	齋藤 成昭
【実習テーマ】	形態学的手法による研究
【実習目標】	（肉眼解剖） 人体における骨格，筋，神経，血管の構築の基礎および変異を理解する。 （顕微解剖） 日常の研究に参加する。試料作製，免疫組織化学染色，電子顕微鏡・共焦点レーザー顕微鏡を用いた観察を自ら体験し，組織学，組織化学の原理と動物組織からの試料作製法を学ぶ。
【実習内容】	（肉眼解剖） 実物骨格標本等を用いた観察およびデータの集計 破格を含む血管標本の解析 （顕微解剖） 指導教員と共に目標を立て，試料作製・実験の準備を行う。 目的に応じて電子顕微鏡用試料作製や，蛍光免疫組織細胞化学染色等を行い，電子顕微鏡室・共焦点レーザー顕微鏡室にて観察，画像を記録する。 最後に得られた所見から見出されることについてプレゼンテーションおよび教官を交えたフリーディスカッションを行う。
【指導担当者】	解剖学全教育スタッフ

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
生 理 学 (脳・神経機能部門)	1) 8月10日(月)～8月13日(木) 2) 7月27日(月)～7月31日(金)	1) 1, 2年 2) 3, 4年	2～3名 2～3名	午前9時00分 基礎2号館7階生理学 (脳・神経機能部門) 図書室
生 理 学 (統合自律機能部門)	学生と相談の上決定する。			
薬 理 学	学生と相談の上決定する。	2～4年	2名	事前に指導担当者と 打合せを行う。
病 理 学	学生と相談の上決定する。	1～6年	4～5名	午前9時 基礎1号館5階病理学 講座
感 染 医 学 (基礎感染医学部門)	学生と相談の上決定する。			講座(基礎感染医学部 門スタッフルーム)

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
<p>【実習テーマ】 下記のうちから、各自、興味のあるものを選ぶ。</p> <p>1) 中枢神経のシナプス伝達と化学受容性に関する研究</p> <p>2) 虚血・低酸素による脳細胞死の発生機序と脳保護法の開発に関する研究</p> <p>【実習目標】 選択したテーマの担当者と共に実験を行い、神経機能を解明する電気生理学的、分子生物学的アプローチについて体験する。</p> <p>【実習内容】 脳スライス標本を作製し、中枢ニューロンから膜電位あるいは電流記録を行い、発火パターン、シナプス伝達、生理活性物質に対する応答、虚血負荷に対する応答を記録、解析する。</p> <p>【指導担当者】 田中，村井，西，菊池</p>	
<p>【実習テーマ】 心臓・神経の分子細胞生理学的な研究</p> <p>【実習目標】 最先端の実験技術を使って細胞機能を解析する。</p> <p>【実習内容】 ①イオンチャネル遺伝子の変異体作成 ②イオンチャネル遺伝子の発現実習 ③遺伝子改変マウスの心臓および脳から細胞を単離して機能解析を行う。</p> <p>【指導担当者】 鷹野，柳，武谷，伊藤，小佐々</p>	
<p>【実習テーマ】 神経薬理学の実験をやってみよう！</p> <p>【実習目標】 精神運動機能を調整する神経伝達と神経回路について、神経薬理学の実験を通じて具体的にイメージできるようになる。</p> <p>【実習内容】 薬理学講座で行っている神経薬理学の実験を体験する。リン酸化を指標とした細胞内情報伝達解析，脳組織での遺伝子発現解析，マイクロダイアリシスを用いた脳内の神経伝達物質の測定，マウスの行動解析などから、興味のある実験を選んで実習を行う。</p> <p>【指導担当者】 教育スタッフ</p>	
<p>【実習テーマ】 1. 日常の病理業務（剖検・診断等） 2. 組織培養（癌細胞，血管平滑筋細胞など）を用いた基礎的研究の見学，実技体験</p> <p>【実習目標】 病理学教室の一般業務および研究内容の理解</p> <p>【実習内容】 1. ①病理解剖への執刀助手として参加 ②剖検症例の検討 ③手術材料，生検材料などの病理診断，術中迅速などへの参加 2. ①培養，癌遺伝子，癌抑制遺伝子，増殖因子などの研究，実験への参加</p> <p>【指導担当者】 全教育スタッフ</p>	
<p>【実習テーマ】 感染防御</p> <p>【実習目標】 ヒトの感染防御機構を理解する。</p> <p>【実習内容】 自然免疫における TLR の機能解析</p> <p>【指導担当者】 教室スタッフ全員</p>	



講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
感 染 医 学 講 座 (真核微生物学部門)	学生と相談の上決定する。	1 ～ 4 年	2 名	午前10時30分 真核微生物学部門 図書室
免 疫 学	学生と相談の上決定する。			
公 衆 衛 生 学	学生と相談の上決定する。			

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

【実習テーマ】 最古の真核生物，トリパノソーマ原虫の分子シャペロン※の機能解析：  
真核生物にはリン酸化依存性分子シャペロン14-3-3蛋白が存在し，その機能は，  
ほ乳類，植物，酵母まで保存されていることが明らかになっている。ところが当教室  
では，トリパノソーマ原虫の14-3-3は機能が異なっていることを，世界に先駆けて  
発表した。現在，その結合蛋白の解析を AKB14-3-3-1 中心に行っており，  
それらを通して，ヒトの類似分子の新規機能の発見を目指す。

※分子シャペロン：タンパクは作られただけでは機能しないものが多く，きちんと  
した機能性分子構造をとるためにシャペロンのタンパクが必要である。

【実習目標】 常識にとらわれない，自由な発想と Science を愛する心，忍耐力を養う。

【実習内容】 リコンビナント蛋白の作成，トリパノソーマ原虫への遺伝子導入による目的遺伝子の  
テトラサイクリン依存性過剰発現細胞株，およびノックダウン細胞の樹立  
蛋白-蛋白相互作用の解析。蛋白リン酸化アッセイなど

【指導担当者】 井上 雅広

【実習テーマ】 免疫学の基礎と臨床 ～IBD をモデルとして～

【実習目標】 遺伝子操作マウスを用いた実験を通して粘膜免疫について理解する。  
また，実際の患者さんの試料を基にした解析についても理解を深める。

【実習内容】 遺伝子操作マウスからの細胞抽出，表面マーカー解析，遺伝子解析ヒト血液検体の解  
析

【指導担当者】 溝口 充志，小松 誠和，岡田 季之

【実習テーマ】 健康と環境因子

【実習目標】 グローバル化に伴う産業経済の変化は健康に係る因子にも影響を与えている。  
予防医学的視点から健康に影響する因子について，文献検索等を通して公衆衛生学の  
領域での医学研究の進め方について学ぶ。

【実習内容】 指導担当者と相談の上，関連文献の検索，収集，取舍選択及び読み方，研究計画の立  
案，データ入力と解析方法，まとめ方など基本的手法を学ぶ。

【指導担当者】 石原 陽子，中尾 元幸，山内 圭子，不破 尚志

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
環 境 医 学	学生と相談の上決定する。			
法医学・人類遺伝学	学生と相談の上決定する。			
内 科 学 (消化器内科部門)	学生と相談の上決定する。	3 ～ 6 年	2 名	応相談 講座医局
内 科 学 (心臓・血管内科部門)	7 月18日(土)～ 9 月 6 日(日)	1 ～ 6 年	2 名	午前 9 時00分 循環器病研究所

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

- 【実習テーマ】 1) 睡眠に関するデータを用いた統計解析  
2) 住環境と健康  
3) 低周波・騒音の健康影響  
4) じん肺患者の現状調査
- 【実習目標】 1) 睡眠の健康影響について理解する。  
統計解析の方法と結果の解釈について理解する。  
2) 室内空気の質を測定・評価する。  
3) ある地区を対象とした住民調査結果を分析して、風車騒音の健康影響を検討する。  
4) 現代におけるじん肺の社会的背景、現況を理解する。
- 【実習内容】 1) 睡眠状態を測定する尺度の得点データを用いて、実際に統計ソフト（SPSS）を使った統計解析を行う。  
2) 室内空気のサンプリングを行い、ガスクロマトグラフィ分析装置を用いた評価を行う。  
3) 本教室で実施している研究データを利用して、疫学研究の一端を体験する。  
4) 文献やインターネットにて情報収集し、実際に外来通院されている患者さんの診察に同伴する。
- 【指導担当者】 1) 松本 悠貴 2) 森 美穂子 3) 石竹 達也 4) 森松 嘉孝

- 【実習テーマ】 1) 法医学解剖  
2) 個人識別
- 【実習目標】 1) 法医学解剖を理解する。  
2) DNA 多型を理解する。
- 【実習内容】 1) 法医学解剖見学，法医学病理診断  
2) DNA 抽出，PCR 等による診断
- 【指導担当者】 1) 神田 2) 副島

- 【実習テーマ】 肝癌細胞の増殖メカニズム
- 【実習目標】 肝癌細胞の増殖を抑制し，その評価法を学ぶ。
- 【実習内容】 フローサイトメトリーによる細胞周期解析
- 【指導担当者】 古賀 浩徳 他

- 【実習テーマ】 循環器疾患の研究手法
- 【実習目標】 循環器疾患の研究手法を理解する。  
組織観察法を理解する。
- 【実習内容】 循環器系組織（心臓，血管など）の顕微鏡標本作製し，染色，観察する。  
組織を用いた実験を実施する。
- 【指導担当者】 青木 浩樹

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
内 科 学 (内分泌代謝内科部門)	学生と相談の上決定する。	1 ～ 6 年	3 名	午前 9 時00分 講座医局
小 児 科 学	8 月10日(月)～ 8 月21日(金) 1 日のみの参加も可。最長 10日まで。	1 ～ 6 年	5 名	午前 8 時00分 久留米市特別支援学校
放 射 線 医 学	8 月 3 日(月)～ 8 月21日(金)	1 ～ 6 年	1 ～ 5 名	午前 8 時15分 放射線医学講座医局
神 経 精 神 医 学	8 月19日(水)～ 8 月28日(金)	1 ～ 6 年	3 名	18時00分 高次脳疾患研究所
皮 膚 科 学	学生と相談の上決定する。			

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
【実習テーマ】	肝および筋組織における遺伝子発現の検討
【実習目標】	マウスの肝あるいは筋組織から抽出した mRNA を用いて，RT-PCR 法により糖代謝に関連する遺伝子の発現をみる。
【実習内容】	mRNA の逆転写反応 cDNA を用いた PCR 電気泳動
【指導担当者】	山田 研太郎
【実習テーマ】	ADHD（注意欠陥多動性障害）児のサマートリートメント
【実習目標】	① ADHD 児の特性を理解する。 ② ADHD 児の行動療法および薬物療法について学ぶ。 ③医療心理，教育関係の学生や専門家との連携を学ぶ。
【実習内容】	①サマートリートメントプログラムに終日参加し，医療班としてスタッフや子供たちのサポートをする。 ②看護師スタッフ，看護学生と良いコミュニケーションを取りながらプログラムの円滑な進行を助ける。
【指導担当者】	山下 裕史朗
【実習テーマ】	1) 画像診断 2) 放射線治療 3) 核医学
【実習目標】	1) 画像診断の進歩を体験する。 2) 放射線治療の進歩を体験する。 3) 核医学の進歩を体験する。
【実習内容】	指導担当者とともに実習を行う。
【指導担当者】	安陪，淡河，藤本，田中，東南，内山，倉田，小金丸
【実習テーマ】	高次脳機能
【実習目標】	脳における情報処理を考える。
【実習内容】	脳波（高度関連電位），眼球探索運動（アイマークレコーダー），近赤外線スペクトロスコピー（NIRS），脳画像（fMRI）など生物学的指標を用いた研究
【指導担当者】	森田 喜一郎
【実習テーマ】	1) 自己免疫性水疱症の抗原解析 2) 遺伝性皮膚疾患の遺伝子変異検出
【実習目標】	1) 皮膚の細胞生物学を研修する。 2)                   〃
【実習内容】	1) 皮膚科研究室および皮膚細胞生物学研究所で基礎研究を施行する。 2)                   〃
【指導担当者】	1) 石井 文人，2) 古村 南夫

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
外 科 学	1) 7月20日(月)～7月31日(金) 2) 8月3日(月)～8月7日(金)	1) 3, 4年 2) 6年	1) 6名 2) 6名	午後2時00分 外科学講座医局
整 形 外 科 学	学生と相談の上決定する。			
耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科 学	7月27日(月)～7月28日(火)	2, 3年	4名	午後2時00分 耳鼻咽喉科・頭頸部外 科学講座医局
形 成 外 科 ・ 顎 顔 面 外 科 学	学生と相談の上決定する。			
救 急 医 学	7月27日(月)～8月7日(金)	4年	2名	午前10時00分 救急医学講座医局

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
【実習テーマ】	1) 外科病理を学ぼう 2) 肝胆膵領域 強化合宿
【実習目標】	1) 基礎医学である病理が外科学にとって非常に重要であることを理解する。 2) 肝胆膵領域を極める。(国試レベル)
【実習内容】	1) 術前画像診断 切り出し実習 検鏡を行い画像所見との対比を行う。 2) 肝胆膵疾患の診断・検査・治療を体系的に理解する。 国試の過去問を解く。
【指導担当者】	久下 亨
【実習テーマ】	1) 脊椎変性の実験的研究 2) 脊椎・脊髄疾患の診断・治療法に関する臨床研究
【実習目標】	1) 脊柱および運動器の加齢変化を学ぶ 2) 脊椎・脊髄疾患の病態・治療について理解する。
【実習内容】	1) マウスを用いて脊柱変性モデルを作成し、解剖学的、分子生物学的検討を行う。 2) 脊椎・脊髄の臨床解剖から神経学的診断・画像診断・治療法について討論する。
【指導担当者】	1) 井上 英豪, 井手 洋平 2) 山田 圭, 吉松 弘喜
【実習テーマ】	喉頭組織の作製と観察
【実習目標】	喉頭の組織を観察し、喉頭の機能を理解する。
【実習内容】	①喉頭の連続段階切片を作製する。 ② Hematoxylin-Eosin 染色による染色を行う。 ③光学顕微鏡により組織観察をする。
【指導担当者】	千年 俊一
【実習テーマ】	微小血管吻合手技の習得
【実習目標】	顕微鏡下での操作に慣れる。
【実習内容】	実験モデルによる血管吻合 ラットの大腿動脈を用いた血管吻合
【指導担当者】	力丸, 古賀
【実習テーマ】	敗血症における病態解析
【実習目標】	敗血症時に生じる血管内皮障害やその制御機構を考察する。
【実習内容】	1) 敗血症時の血管透過性亢進状態を評価する。 2) 敗血症時の血管透過性調整因子を測定する。
【指導担当者】	高須 修



講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
感 染 制 御 学	学生と相談の上決定する。	1 ～ 6 年	3 名	午前10時00分 感染制御学講座医局

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

- 【実習テーマ】 ウイルス感染症の実験室内診断
- 【実習目標】 ウイルス学的診断法について理解を深める。
- 【実習内容】
- ・ ウイルス分離
  - ・ PCR 法
  - ・ 組織培養
  - ・ 電子顕微鏡
- 【指導担当者】 全教育スタッフ

# 履 修 系 統 図

医師としての基礎を形成する		スキルと経験を学ぶ		人体について深く広く理解する		医師としての人間性を高める	
1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次	
選 択 科 目	文学 歴史学 社会学 法学 論理学 福祉社会学 健康・スポーツ科学概論 文化人類学 数学 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 選択制セミナー	基礎医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	基礎医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	基礎・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー
	医学と医療の歴史 情報の科学(情報リテラシー) 情報の科学(統計の基礎) 人の行動と心理(医学心理学) 統計の医学的応用(医学統計学) 生命現象の科学[生命の最小単位] 生命現象の科学[遺伝情報の流れと分子生物学(1)] 生命基礎科学 物理現象の科学 自然科学実験(物理) 生命現象の科学[物質の基礎] 自然科学実験(化学) 生命現象の科学[生物の進化と多様性][生体と行動] 自然科学実験(生物) 人体の構築I(骨学実習を含む) 組織学実習 医学英語 英語(リーディング) オールイングリッシュ PBLテュートリアル 医療科学 医学入門実習	個体の構成と機能(その1) [人体の構築II] [細胞・組織の基礎構造と機能(生理学実習を含む)] [個体の調節機構とホメオスタシス] [個体の発生] [遺伝子情報の流れと分子生物学(2)] 個体の構成と機能(その2) [系統解剖学実習] [生体の構成物質と代謝(partI)] 個体の構成と機能(その3) [生体の構成物質と代謝(partII)(医化学実習)] 個体の反応(その1) [生体と微生物環境] [細菌学実習・ウイルス学実習を含む] [寄生現象の科学(寄生虫学実習を含む)] 個体の反応(その2) [生体と放射線、電磁波、超音波] [生体と薬物] [免疫] [免疫学実習] 原因と病態(その1) 基礎医学特論 医学英語 医療科学	原因と病態(その2)(病理学実習を含む) 個体の反応(その3) [薬物治療の基礎原理(薬理学実習を含む)] [法医学・人類遺伝学(法医学・人類遺伝学実習を含む)] 人体各器官別統合カリキュラム(その1) [循環器系] [呼吸器系] [消化器系] [腎・尿路系] [神経系] 人体各器官別統合カリキュラム(その2) [生殖器系] [内分泌・栄養・代謝系] [血液・造血器・リンパ系] 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その1) [感染症] [腫瘍学] [免疫・アレルギー疾患] [中毒] 基礎・臨床医学特論 PBLテュートリアル 医学英語 医療科学	人体各器官統合カリキュラム(その3) [精神系] [耳鼻・咽喉・口腔系] [運動器系] [皮膚系] [眼・視覚系] 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その2) [成長と発達] [加齢と老化、死] [救命と救急] [生体管理・蘇生・疼痛抑制] 診療の基本 [症候・病態からのアプローチ] 基本的診療知識 [薬物的並びに外科的治療] [放射線治療並びに医療機器関連] [臨床検査並びに患者ケア] 医学・医療と社会 社会医学実習 臨床実習開始前総括講義 POCD 基本的臨床技能実習 社会医学・臨床医学特論 医療医学	基礎・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	基礎・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー	基礎・臨床医学up to date-アドバンスト・コース- 選択制セミナー
専 門 科 目		必 修 科 目		医師としての自覚を創る		医師国家試験に向けて学ぶ	
				5 年 次		6 年 次	
				クリニカル・クラークシップ		クリニカル・クラークシップ 卒前医学教育総括講義	

オ フ ィ ス ア ワ ー

## 平成27年度オフィスアワーについて

オフィスアワーとは、授業科目等に関する学生の質問・相談等に応じるための時間として、先生方があらかじめ示す特定の時間帯のことであり、その時間帯であれば、学生は基本的に予約なしで研究室を訪問することができるというものです。

この時間を積極的に活用し、学業や学生生活上の諸問題を解決してください。

なお、オフィスアワーに設定している時間帯であっても、診療、会議、出張などで在室できない場合がありますので、予めご承知おきください。

また、非常勤の先生については授業終了後に教室等で質問を受け付けていただく時間がオフィスアワーとなります。

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
永 田 見 生	月	12:30～13:30	学長室		学長	学長
酒 井 佳 世	火	15:30～16:20	教育1号館2階 非常勤講師室		学長直属	講 師
野 口 正 典	月	16:00～17:00	基礎2号館4階臨床研究部門		学長直属	教 授
下 川 忠 弘	水	16:00～17:00	病院本館西棟2階情報システム室		情報システム室(病院)	事務職員
津 田 彰	水	12:20～13:10	御井学舎1000号館7階 研究室		文学部心理学科	教 授
吉 田 洋 一	月	12:30～13:10	1学期:御井学舎研究室 2学期:教育1号館2階 非常勤講師室		文学部国際文化学科	准教授
中 西 吉 則	月	13:30～15:20	教育1号館2階 非常勤講師室		文学部情報社会学科	教 授
遠 山 潤	火	13:00～14:00	御井学舎300号館5階 研究室		文学部情報社会学科	教 授
岩 田 好 司	火・木	16:40～18:10	御井学舎 800号館5階 岩田研究室		外国語教育研究所	教 授
島 村 賢 一	金	16:40～18:10	御井学舎メディアセンター6階 研究室		外国語教育研究所	特任教授
李 偉	月	13:10～14:40	御井学舎 800号館6階 研究室		外国語教育研究所	准教授
李 熙 卿	火	13:10～14:40	御井学舎 800号館5階研究室		外国語教育研究所	准教授
坂 田 直 樹	木	14:55～16:25	御井学舎 800号館5階 坂田研究室		外国語教育研究所	講 師
Bruce William Lander	月	16:40～18:10	御井学舎 800号館6階研究室		外国語教育研究所	外国語担当 常勤講師
豊 増 功 次	水	17:00～18:00	医学部B棟1階 保健管理センター		健康・スポーツ科学センター	教 授
吉 田 典 子	火	16:00～17:00	医学部B棟1階 保健管理センター		健康・スポーツ科学センター	教 授
児 島 将 康	月～金	16:00～17:00	分子生命科学研究所(久留米リサーチセンタービル) 遺伝情報研究部門		分子生命遺伝情報	教 授
佐 藤 貴 弘	月	16:00～17:00	分子生命科学研究所遺伝情報研究部門第2実験室		分子生命遺伝情報	准教授
佐 野 浩 子	金	16:00～17:00	分子生命科学研究所遺伝情報研究部門		分子生命遺伝情報	講 師
石 原 直 忠	火	16:00～17:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	教 授
伴 匡 人	月	14:00～15:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	講 師
石 原 孝 也	月	16:00～17:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	助 教
齋 藤 成 昭	月	13:00～14:00	分子生命科学研究所細胞工学部門		分子生命細胞工学	教 授
佐 藤 浩	水	16:00～17:00	分子生命科学研究所細胞工学部門セミナー室		分子生命細胞工学	助 教
豊 田 雄 介	火	14:00～15:00	分子生命科学研究所細胞工学部門セミナー室		分子生命細胞工学	助 教
神 代 龍 吉	木	16:30～17:30	教育1号館6階 医学教育研究センター		医学教育学	教 授
柏 木 孝 仁	水	16:00～17:00	教育1号館6階 医学教育研究センター		医学教育学	講 師
大 沼 雅 明	月	16:00～17:00	基礎2号館2階生物学教室図書室		生物学	准教授
東 元 祐 一郎	月	16:00～17:00	基礎2号館3階化学教室セミナー室		化学	教 授
下 川 千 寿	水	11:00～12:00	基礎2号館3階化学教室講師室1		化学	助 教
大久保 博	木	16:00～19:00	基礎2号館3階物理学教室	他日時でも事前に連絡あれば可	物理学	講 師
山 木 宏 一	月	17:30～18:30	基礎1号館4階解剖学(肉眼・臨床解剖部門) 講座教授室		解剖学(肉眼・臨床解剖)	教 授
嵯 峨 堅	金	14:00～17:00	基礎1号館4階解剖学(肉眼・臨床解剖) 講座 准教授室		解剖学(肉眼・臨床解剖)	准教授
渡 部 功 一	木	13:00～14:00	基礎1号館4階解剖学(肉眼・臨床解剖) 講座 准教授室		解剖学(肉眼・臨床解剖)	講 師
中 村 桂 一郎	月～金	16:00～20:00	基礎1号館4階解剖学(顕微解剖・生体形成部門) 講座		解剖学(顕微解剖・生体形成)	教 授
太 田 啓 介	火	17:00～18:00	基礎1号館4階解剖学(顕微解剖・生体形成) 講座		解剖学(顕微解剖・生体形成)	准教授

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
金 澤 知之進	水	16:00～17:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	講 師
力 丸 由起子	金	16:00～17:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	助 教
田 中 永一郎	水 金	12:30～13:30	基礎2号館7階生理学（脳・神経能部門）講座 図書室		生理学（脳・神経機能）	教 授
村 井 恵 良	木	12:30～13:30	基礎2号館7階 生理学講座（脳・神経機能） 図書室		生理学（脳・神経機能）	准教授
西 芳 寛	水 金	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学講座	実験室にいることも多いので事前に連絡してください	生理学（脳・神経機能）	講 師
鷹 野 誠	水	12:00～13:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座 准教授室	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	教 授
柳 圭 子	火	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座 准教授室	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	准教授
武 谷 三 恵	金	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	助 教
伊 藤 政 之	月	17:00～18:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	助 教
山 本 健	火	17:00～18:00	基礎2号館6階医化学講座図書室		医化学	教 授
佐 藤 秀 明	月	8:00～9:00	基礎2号館6階医化学講座		医化学	准教授
杉 島 正 一	金	17:00～18:00	基礎2号館6階 医化学講座		医化学	准教授
原 田 二 朗	火	9:00～10:00	基礎2号館6階医化学講座図書室		医化学	講 師
塚 口 舞	月	14:00～15:00	基礎2号館6階医化学講座		医化学	助 教
西 昭 徳	月	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	教 授
河 原 幸 江	木 金	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	講 師
外 角 直 樹	金	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	講 師
首 藤 隆 秀	木	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	助 教
黒 岩 真帆美	水	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	助 教
大 西 克 典	水	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座第1研究室		薬理学	助 教
矢 野 博 久	火	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
秋 葉 純	火	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座准教授室	事前に連絡があると助かります	病理学	准教授
小笠原 幸 子	火	13:00～14:00	基礎1号館6階病理学講座第6研究室		病理学	講 師
眞 田 咲 子	水	13:00～14:00	基礎1号館6階病理学講座第6研究室		病理学	講 師
内 藤 嘉 紀	火	13:00～14:00 17:00～18:00	基礎1号館5階病理学講座医局		病理学	講 師
草 野 弘 宣	火	13:00～14:00	基礎1号館1階病理学講座第1研究室		病理学	助 教
大 島 孝 一	火木	13:00～15:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
杉 田 保 雄	金	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
中 島 慎 治	火	15:00～16:00	基礎1号館1階病理学講座第2研究室		病理学	助 教
三 好 寛 明	火	13:00～14:00	基礎1号館1階病理学講座第2研究室		病理学	助 教
桑 野 剛 一	金	15:00～16:00	基礎1号館6階感染医学（基礎感染医学部門） 講座教授室		感染医学（基礎感染医学）	教 授
木 田 豊	火	16:00～17:00	基礎1号館6階感染医学（基礎感染医学）講座 スタッフ室		感染医学（基礎感染医学）	講 師
山 本 武 司	火	16:00～17:00	基礎1号館6階 感染医学（基礎感染医学）講座 第1研究室		感染医学（基礎感染医学）	助 教
渡 邊 浩	木	17:00～18:00	基礎1号館6階感染制御学講座医局		感染制御学	教 授
濱 田 信 之	火	14:00～15:00	基礎1号館6階感染制御学講座スタッフ室3		感染制御学	准教授
原 好 勇	金	14:00～15:00	基礎1号館6階感染制御学講座医局		感染制御学	准教授
升 永 憲 治	火	17:00～18:00	旧東病棟3階感染制御部		感染制御学	講 師
岩 橋 潤	金	16:00～17:00	基礎1号館6階感染制御学講座スタッフ室1		感染制御学	助 教
井 上 雅 広	水	16:30～17:30	基礎1号館7階感染医学（真核微生物学部門） 講座図書室		感染医学（真核微生物学）	教 授
原 樹	水	16:00～17:00	基礎1号館7階感染医学（真核微生物学）講座 助手室		感染医学（真核微生物学）	講 師
溝 口 充 志	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫講座医局		免疫学	教 授
小 松 誠 和	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫学講座		免疫学	講 師
岡 田 季 之	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫学講座		免疫学	助 教
石 竹 達 也	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	教 授
森 松 嘉 孝	火	11:00～12:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	講 師

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
森 美穂子	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	助 教
松 本 悠 貴	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	助 教
石 原 陽 子	火	16:00～17:00	基礎2号館5階公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	教 授
中 尾 元 幸	火	16:00～17:00	基礎2号館5階 公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	講 師
山 内 圭 子	水	15:00～16:00	基礎2号館5階 公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	助 教
神 田 芳 郎	金	16:00～17:00	基礎1号館3階法医学・人類遺伝学講座教授室		法医学・人類遺伝学	教 授
副 島 美貴子	月 火 水 木 金	16:00～17:00	基礎1号館3階法医学・人類遺伝学講座第1研究室		法医学・人類遺伝学	講 師
渡 邊 順 子	火 金	10:30～12:00 16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		GC/MS 施設	准教授
御 船 弘 治	月	16:00～17:00	動物実験センターカンファレンスルーム		動物実験センター	准教授
星 野 友 昭	水	12:00～13:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座カンファレンスルーム		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
谷 脇 考 恭	木	11:00～12:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座カンファレンスルーム		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
井 田 弘 明	木	15:00～16:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
川 山 智 隆	月 火 水 木 金	14:00～17:00 9:00～17:00 11:00～17:00 9:00～17:00 14:00～17:00	臨床研究棟7階内科学講座第6研究室		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	准教授
山 田 一 彦	金	15:00～16:00	総合診療棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病）医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
海江田 信二郎	木	16:00～17:00	臨床研究棟7階 内科学講座医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
三 浦 史 郎	水 木	16:00～17:00	臨床研究棟7階内科学講座第1研究室		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
鳥 村 拓 司	木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	教 授
光 山 慶 一	月	16:00～17:00	光山教授室		内科学（消化器）	教 授
古 賀 浩 徳	月 木	10:30～12:00 13:00～14:30	臨床研究棟8階消化器内科部門医局又は 先端癌治療研究センター肝がん部門		内科学（消化器）	准教授
黒 松 亮 子	木	9:00～10:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	准教授
井 出 達 也	木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	准教授
川 口 巧	水	16:00～18:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
宮 島 一 郎	水 木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
岡 部 義 信	月	10:00～11:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
向 笠 道 太	金	14:00～15:00	病院本館東棟10階消化器内科病棟医師室		内科学（消化器）	助 教
江 森 啓 悟	月 水	17:00～18:00 18:00～19:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	助 教
桑 原 礼一郎	火	10:00～11:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	助 教
福 本 義 弘	火	11:00～12:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座教授室		内科学（心臓・血管）	教 授
甲 斐 久 史	金	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学講座准教授室		内科学（心臓・血管）	准教授
横 山 晋 二	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座医局		内科学（心臓・血管）	講 師
大 江 征 嗣	水	17:00～18:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座医局		内科学（心臓・血管）	講 師
山 田 研太郎	火	9:00～10:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	教 授
田 尻 祐 司	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	准教授
谷 淳 一	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	講 師
中 山 ひとみ	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	講 師
深 水 圭	火 木	14:00～16:00	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	准教授
小 池 清 美	木	13:30～14:30	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	講 師
中 山 陽 介	月	14:00～15:00	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	臨床研究員
田 中 将 博	金	14:00～15:00	病院本館西棟2階 腎臓センター		内科学（腎内）	助 教
長 藤 宏 司	月	16:00～17:00 10:00～11:00	病院本館東棟14階カンファレンスルーム 病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	教 授



氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
関 律 子	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
奥 英二郎	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	講 師
毛 利 文 彦	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
小 澤 秀 俊	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
中 村 剛 之	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
武 田 治 美	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
川 口 城 毅	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
籠手田 聡 子	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
野 村 桂	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
山 下 裕史朗	月	16:00～17:00	総合診療棟1階小児科外来		小児科学	教 授
古 賀 靖 敏	月	9:00～18:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科学	教 授
	火	13:00～18:00				
	水	13:00～15:00				
	金	9:00～18:00				
須 田 憲 治	金	16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科学	准教授
永 光 信一郎	金	16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科学	准教授
中 川 慎一郎	月	13:00～14:00	病院本館東棟6階小児科医師室		小児科学	助 教
岡 松 由 記	水	10:00～11:00	臨床研究棟6階 小児科学講座医局		小児科学	助 教
	金	16:00～17:00				
上 田 耕一郎	火	17:00～18:00	臨床研究棟6階 小児科学講座医局		小児科学	助 教
	金	16:00～17:00				
岸 本 慎太郎	木	12:00～13:00	病院本館東棟6階小児科医師室		小児科学	助 教
後 藤 憲 志	金	16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科学	助 教
海 野 光 昭	水	16:00～17:00	病院本館西棟6階新生児センター		総合周産期母子医療センター	助 教
柳 忠 宏	木	9:00～12:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局	メールで事前に予約を希望	小児科学	助 教
八ッ賀 秀 一	木	16:00～17:00	臨床研究棟7階小児科学講座医局		小児科学	助 教
安 陪 等 思	月	15:00～18:00	臨床研究棟10階放射線医学講座医局	事前に連絡してもらえると幸いです	放射線医学	教 授
	火	木				
内 山 雄 介	月	11:00～12:00	病院本館西棟3階画像診断センター 読影室	事前に連絡をおねがいします。（内線3790）	放射線医学	講 師
	火	15:00～17:00				
	水	11:00～12:00				
	木	15:00～17:00				
東 南 辰 幸	月	11:00～12:00	臨床研究棟10階 放射線学講座医局		放射線医学	講 師
	火	17:00～18:00	病院本館西棟3階画像診断センター			
	水	17:00～18:00	病院本館西棟3階画像診断センター			
	木	17:00～18:00	病院本館西棟3階画像診断センター			
	金	11:00～12:00	臨床研究棟10階 放射線医学講座医局			
魚 住 淳	月	16:00～17:00	病院本館3階画像診断センター	事前連絡が望ましい（内線3790）	放射線医学	助 教
内 村 直 尚	火	17:00～18:00	臨床研究棟10階神経精神医学講座医局		神経精神医学	教 授
橋 爪 祐 二	火	16:00～17:00	臨床研究棟10階神経精神医学講座医局		神経精神医学	准教授
本 岡 大 道	月	14:00～15:00	総合診療棟2階 精神科外来		神経精神医学	准教授
小 路 純 央	火	16:00～17:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
富 田 克	月	16:00～17:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
内 野 俊 郎	火	14:00～16:00	病院本館西棟3階 デイケアセンター		神経精神医学	講 師
舩 田 亮 太	木	16:00～17:00	病院本館西棟2階 カウンセリングセンター		神経精神医学	助 教
安 元 真 吾	火	16:00～17:00	病院本館東棟7階精神神経科病棟		神経精神医学	講 師
小島居 望	火	16:30～17:30	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
大 江 美佐里	月	17:00～18:00	医学部B棟1階 保健管理センター		神経精神医学	講 師
小 城 公 宏	火	16:00～17:00	病院本館東7階医師室		神経精神医学	助 教
伊 東 裕 二	火	17:00～18:00	総合診療棟2階精神科外来		神経精神医学	助 教
比江嶋 啓 至	水	15:00～16:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	助 教
名嘉真 武 国	金	16:00～17:00	臨床研究棟8階皮膚科学講座教室		皮膚科学	教 授
大 畑 千 佳	月	13:00～14:00	臨床研究棟8階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	准教授
石 井 文 人	火	16:00～17:00	臨床研究棟8階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	講 師
大 山 文 悟	月	16:00～17:00	臨床研究棟8階皮膚科学講座医局		皮膚科学	講 師
	火	14:00～15:00				
夏 秋 洋 平	月	16:00～17:00	臨床研究棟8階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	助 教

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
猿 田 寛	月 火 水 木 金	9:00～17:00 9:00～12:00 9:00～17:00 9:00～17:00 9:00～12:00	病院本館西棟12階		皮膚科学	助 教
赤 木 由 人	火	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座教授室		外科学	教 授
堀 内 彦 之	木	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
田 中 寿 明	金	13:00～14:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
唐 宇 飛	水	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
久 下 亨	水	15:00～16:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
石 川 博 人	金	15:00～16:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
衣 笠 哲 史	金	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
岩 熊 伸 高	木	15:00～16:00	総合診療棟乳腺外科外来		外科学	助 教
木 崎 潤 也	金	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	助 教
桒 原 正 樹	金	15:00～16:00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
磯 邊 太 郎	木	16:00～17:00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	助 教
田 中 啓 之	木	14:00～15:00	臨床研究棟2階外科学講座教授室		外科学	教 授
明 石 英 俊	木	13:00～14:00	臨床研究棟2階外科学講座医局		外科学	教 授
奥 田 康 司	木	16:00～17:00	臨床研究棟2階外科学講座肝胆膵研究室		外科学	准教授
廣 松 伸 一	火	13:00～14:00	臨床研究棟2階外科学講座局長室		外科学	准教授
安 永 昌 史	火	9:00～10:00	臨床研究棟2階外科学第1研究室		外科学	講 師
川 原 隆 一	水	16:00～17:00	臨床研究棟2階外科学講座第一研究室		外科学	助 教
大 塚 裕 之	火 木	10:00～11:00 10:00～11:00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
赤 須 晃 治	火	9:00～11:00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
高瀬谷 徹	火	9:00～11:00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
庄 嶋 賢 弘	火 木	9:00～11:00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
森 岡 基 浩	金	16:00～18:00	臨床研究棟3階脳神経外科学講座医局		脳神経外科学	教 授
寺 崎 瑞 彦	木	9:00～10:00	臨床研究棟3階脳神経外科学講座医局		脳神経外科学	准教授
青 木 孝 親	木	13:00～14:00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	講 師
坂 田 清 彦	火	17:00～18:00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	講 師
服 部 剛 典	火 金	11:00～12:00 16:00～17:00	臨床研究棟3階 脳神経外科学講座医局長室		脳神経外科学	助 教
折 戸 公 彦	木	17:00～18:00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	助 教
志 波 直 人	月	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座教授室		整形外科	教 授
白 濱 正 博	月 火	18:00～19:00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	教 授
佐 藤 公 昭	月	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	准教授
平 岡 弘 二	月 火	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	准教授
山 田 圭	月	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座助手室		整形外科	講 師
濱 田 哲 矢	月	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	講 師
仲 摩 憲次郎	金	16:00～17:00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	助 教
山 川 良 治	木	16:00～17:00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	教 授
門 田 遊	火	16:00～17:00	臨床研究棟7階眼科学講座カンファランス ルーム		眼科学	准教授
田 口 千香子	水	15:00～16:00	臨床研究棟7階眼科学講座医局	会議などで不在の場合がある ので電話確認をお願いします。	眼科学	助 教
児 玉 良太郎	水	16:00～17:00	総合診療棟1階眼科外来		眼科学	助 教
上 原 浩 嗣	火	15:00～16:00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	助 教
竹 下 弘 伸	水	17:00～18:00	病院本館西棟13階眼科病棟		眼科学	助 教
春 田 雅 俊	水	15:00～16:00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	講 師
渡 邊 志 穂	水	17:30～18:30	総合診療棟1階眼科外来		眼 科	助 教
野 田 理 恵	水	16:00～17:00	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
辻 拓 也	火	16:30～17:30	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
前 田 訓 志	水	11:00～12:00	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
岩 田 健 作	木	16:00～17:00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	助 教
牛 嶋 公 生	木	15:00～16:00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	教 授

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
堀 大 蔵	火	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	教 授
駒 井 幹	金	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座講師室		産婦人科学	講 師
河 野 光一郎	火	8：00～9：00	病院本館東棟5階 婦人科医師室		産婦人科学	講 師
津 田 尚 武	木	11：00～12：00	臨床研究棟3階 産婦人科学講座医局長室		産婦人科学	講 師
今 石 裕 人	火	16：00～17：00	臨床研究棟3階 産婦人科学講座医局		産婦人科学	助 教
西 尾 真	木	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局長室		産婦人科学	助 教
藤 本 剛 史	月	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	助 教
加 藤 裕 之	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階婦人科医師室		産婦人科学	助 教
上 妻 友 隆	金	16：00～17：00	病院本館西棟5階 総合周産期母子医療センター		産婦人科学	助 教
堀之内 崇 士	火	16：00～17：00	病院本館西棟5階産科病棟		産婦人科学	助 教
田 崎 和 人	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
林 魅 里	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
宮 原 通 夫	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
坂 本 宜 隆	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
田 崎 慎 吾	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
深 川 真 弓	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
藤 田 智 之	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
井 川 掌	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座教室		泌尿器科学	教 授
末 金 茂 高	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局		泌尿器科学	准教授
松 尾 光 哲	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局		泌尿器科学	講 師
名 切 信	月	15：00～16：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局長室		泌尿器科学	講 師
井 手 篤 史	金	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
陶 山 俊 輔	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座講師室		泌尿器科学	助 教
西 原 聖 顕	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座講師室		泌尿器科学	助 教
植 田 浩 介	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
築 井 克 聡	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
川 口 義 弘	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
林 秀 一郎	金	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
黒 瀬 浩 文	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
三 谷 智太郎	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
小笠原 尚 之	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
梅 野 博 仁	水	13：00～14：30	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	教 授
千 年 俊 一	月 木 金	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	准教授
小 野 剛 治	金	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	講 師
進 武一郎	火 水	9：00～12：00	臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座第3研究室		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
三 橋 拓 之	木	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
三 橋 亮 太	水	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
牛 島 一 男	火	12：00～13：00	総合診療棟4階中央手術部麻酔科医控室		麻酔学	教 授
原 田 秀 樹	金	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔科学講座研究室		麻酔学	准教授
三 島 康 典	火	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔科学講座研究室		麻酔学	准教授
山 田 信 一	火	16：00～17：00	総合診療棟2階麻酔科外来		麻酔学	講 師
平 木 照 之	木	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	講 師
佐 野 智 美	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	助 教
宮 脇 奈 央	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	助 教
伊 藤 明日香	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	講 師
堀之内 智 子	金	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔学	助 教
米 澤 香	水	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔学	助 教
高瀬谷 ひかり	金	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔科	助 教
坂 本 照 夫	月	17：00～18：00	病院本館西棟1階高度救命救急センター		救急医学	教 授
高 須 修	月	12：00～13：00	病院本館西棟1階高度救命救急センター		救急医学	准教授
清 川 兼 輔	月	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座教室		形成外科・顎顔面外科学	教 授
力 丸 英 明	火	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	教 授
古 賀 憲 幸	火	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座講師室		形成外科・顎顔面外科学	講 師
村 上 未 樹	月	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
王 丸 陽 光	火	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座講師室		形成外科・顎顔面外科学	講 師
吉 田 一 暁	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	臨床研究員
植 木 翔 也	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
神 戸 優 子	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
小 林 愛 子	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
原 直 紀	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
松 井 一 真	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
中 嶋 カツエ	火	17:00～18:00	看護学科A棟3階中嶋研究室		看護学科	教 授
楠 川 仁 悟	金	15:00～17:00	臨床研究棟6階歯科口腔医療センター研究室		歯科口腔医療センター	教 授
武 富 孝 治	木	16:00～17:00	病院本館西棟12階 歯科記録室		歯科口腔医療センター	助 教
山 岸 昌 一	月	12:00～13:00	医学部B棟1階糖尿病性血管合併症病態・治療学講座医局		糖尿病性血管合併症病態・治療学	教 授
恵 紙 英 昭	木	17:00～18:00	総合診療棟2階 精神科外来		先進漢方治療センター	教 授
足 達 寿	木	10:30～11:30	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座疫学研究室		地域医療連携	教 授
富 永 正 樹	火	10:00～11:00	臨床研究棟7階第1研究室		地域医療連携	講 師
角 間 辰 之	金	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター角間教授室		バイオ統計センター	教 授
服 部 聡	金	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター服部教授室		バイオ統計センター	教 授
矢 原 耕 史	火	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター		バイオ統計センター	講 師
青 木 浩 樹	火	10:00～11:00	医学部C棟1階循環器病研究所		循環器病研究所	教 授
佐々木 健一郎	火	16:00～17:00	医学部C棟1階循環器病研究所		循環器病研究所	講 師
森 田 喜一郎	水	16:00～17:00	医学部B棟2階脳研医局		高次脳疾患研究所	教 授
上 松 謙	金	16:00～17:00	総合診療棟2階精神神経科外来		高次脳疾患研究所	助 教
高 森 信 三	火	12:00～13:00	病院本館東棟2階臨床研修管理センター		臨床研修管理センター	教 授
八 木 実	月	16:00～17:00	旧東病棟3階外科学（小児外科）講座教室		外科学（小外）	教 授
浅 桐 公 男	月	10:00～11:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	准教授
深 堀 優	水	16:00～17:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	講 師
石 井 信 二	月	17:00～18:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	助 教
七 種 伸 行	月	17:00～18:00	旧東病棟3階小児外科医局		医療情報センター	助 教
倉 田 精 二	月 木 金	16:00～17:00	放射性同位元素施設 2階 PETセンター		画像診断センター	講 師
中 島 収	月	13:00～14:00	臨床検査部部長室		臨床検査部	教 授
大 崎 浩 一	月	16:00～17:00	病院本館東棟14階医師室		臨床検査部	助 教
山 下 典 雄	木	13:00～14:00	病院本館西棟1階高度救命救急センター医師室1		高度救命救急センター	教 授
森 眞二郎	月	18:00～19:00	病院本館西棟1階 高度救命救急センター医師室		高度救命救急センター	准教授
植 田 晋一郎	月	11:00～12:00	病院本館西棟1階高度救命救急センター医師室		高度救命救急センター	助 教
松 瀬 博 夫	月	13:00～14:00	旧東病棟3階		大学病院リハビリ部	講 師
淡 河 悦 代	金	16:00～17:00	放射線治療センター		放射線治療センター	教 授
江 藤 英 博	火	17:00～18:00	放射線治療センター		放射線治療センター	助 教
玻座真 琢 磨	水	14:00～15:00	病院本館西棟2階 腎臓センター		腎臓センター	助 教
鹿 毛 政 義	金	15:00～16:00	旧東病棟2階病院病理部		病理部	教 授
谷 川 健	月	15:00～16:00	旧東病棟2階病院病理部		病理部	助 教
鶴 田 修	金	17:00～18:00	仮設B棟2階鶴田教授室		消化器病センター	教 授
上 野 高 史	火 木	15:00～16:00	総合診療棟2階心臓カテーテル検査室		循環器病センター	教 授
安 川 秀 雄	火	15:00～16:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講師室		循環器病センター	准教授
工 藤 嘉 公	金	16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		循環器病センター	助 教
松 岡 秀 洋	月	10:00～12:00	病院本館東棟13階人間ドック診察室		総合健診センター	准教授
前 野 泰 樹	水	17:00～18:00	病院本館西棟6階新生児センター		総合周産期母子医療センター	准教授
岩 田 欧 介	金	16:00～17:00	病院本館西棟6階新生児センター		総合周産期母子医療センター	准教授
福 重 哲 志	月	16:00～17:00	病院本館西棟14階緩和ケアセンター		緩和ケアセンター	教 授
三 輪 啓 介	月 火 水	16:00～17:00	病院本館東棟9階 がん集学治療センター		がん集学治療センター	講 師
岩 崎 昌 子	金	15:30～16:30	病院本館1階栄養部事務室		栄養部	医療技術員



氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
佐 野 茂	火 木	17:00～18:00	旧東病棟3階臨床工学センター	不在時は手術室へ連絡して ください	臨床工学センター	医療技術員
酒 井 義 朗	火	10:00～11:00	総合診療棟1階薬剤部		薬剤部	医療技術員
新 山 修 平	水	17:00～18:00	総合診療棟サージカルICU		集中治療部	准教授
有 永 康 一	木	13:00～15:00	総合診療棟7階SICU 記録室		集中治療部	講 師
田 中 芳 明	月	16:00～17:00	旧東病棟3階医療安全管理部教授室		医療安全管理部	教 授
古 賀 和 子	月～金	8:30～17:00	病院本館東棟2階医療安全管理部		医療安全管理部	医療技術員
近 藤 礼一郎	月	10:00～11:00	基礎1号館1階病理学講座第1研究室		腫瘍センター	助 教
三 浦 比呂子	月	14:50～16:00	教育1号館3階1301教室	講義前後とする	東棟10階病棟	医療技術員
廣 松 雄 治	月	16:00～18:00	医療センター医局		内分泌代謝内科	教 授
原 田 晴 仁	水	15:00～16:00	医療センター医局		循環器内科	講 師
加 藤 宏 司	月	17:00～18:00	医療センター医局		循環器内科	准教授
牛 島 高 介	火	17:00～18:00	医療センター医局		小児科	准教授
田 中 征 治	月	17:00～18:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科	助 教
内 田 政 史	木	16:00～17:00	医療センター2階医局		放射線科	教 授
吉 川 敦	月	16:00～17:00	附設高等学校校長室	事前に連絡をおねがいしま す	附設高等学校	校 長

## 全学年の授業時間割

# 第1学年 授業時間割

## [第1学期]

平成27年4月6日（月）～7月17日（金）……14週間

（ただし、第4・5週（4/27～5/8）は2週分を1週分として取り扱う。）

平成27年7月21日（火）・22日（水）は補充講義を行う。

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
4	10	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス	
4	11	土	久留米・筑後体験演習						
4	13	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	14	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	15	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
4	16	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
4	17	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
4	18	土	久留米・筑後体験演習						
4	20	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	21	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	22	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
4	23	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
4	24	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
4	27	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	28	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	29	水	昭和の日						
4	30	木	休講						
5	1	金	休講						
5	4	月	みどりの日						
5	5	火	こどもの日						
5	6	水	振替休日						
5	7	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
5	8	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	9	土	久留米・筑後体験演習						
5	11	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	12	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
5	13	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	14	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40~9:30	9:40~10:30	10:40~11:30	11:40~12:30	13:30~14:20	14:30~15:20	15:30~16:20
							13:30~17:20		
5	15	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス	
5	16	土	久留米・筑後体験演習						
5	18	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	19	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
5	20	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	21	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	22	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
5	25	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	26	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
5	27	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	28	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
5	29	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	30	土	久留米・筑後体験演習						
6	1	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	2	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
6	3	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	4	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	5	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	6	土	久留米・筑後体験演習						
6	8	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	9	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
6	10	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	11	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
6	12	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	13	土	久留米・筑後体験演習						
6	15	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	16	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
6	17	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				



時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
							13:30～17:20		
6	18	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	19	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
6	22	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	23	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
6	24	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	25	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	26	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	27	土	久留米・筑後体験演習						
6	29	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	30	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
7	1	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	2	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
7	3	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
7	6	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
7	7	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
7	8	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	9	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
7	10	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
7	11	土	久留米・筑後体験演習						
7	13	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
7	14	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
7	15	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	16	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
7	17	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		

4月7日（火）、8日（水）、9日（木）はオリエンテーションを行う。  
8月6日（木）～9月2日（水）……4週間「研究室体験実習」に当てる。  
講義は指定教室以外は1402教室で行う。指定教室については追って通知する。

【第2学期】

平成27年9月14日（月）～10月2日（金）……3週間「学外施設体験学習」に当てる。

平成27年10月5日（月）～12月18日（金）……11週間

平成28年1月4日（月）～1月29日（金）……4週間 15週間

平成28年2月1日（月）・2日（火）は補充講義を行う。

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
							13:30～17:20		
10	5	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	6	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	7	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	8	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー		ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語	組織学実習		
10	9	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	12	月	体育の日						
10	13	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	14	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	15	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー		ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語	組織学実習		
10	16	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	19	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	20	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	21	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	22	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー		ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語	組織学実習		
10	23	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	26	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	27	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	28	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	29	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー		ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語	組織学実習		
10	30	金	休講						

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8：40～9：30	9：40～10：30	10：40～11：30	11：40～12：30	13：30～14：20	14：30～15：20	15：30～16：20
11	2	月	休講						
11	3	火	文化の日						
11	4	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
11	5	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	6	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	9	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
11	10	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	11	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	12	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	13	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	16	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
11	17	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	18	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	19	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	20	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	23	月	勤労感謝の日						
11	24	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	25	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	26	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	27	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	30	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		

時限			1		2		3		4		5		6		7		
月	日	曜日	8:40～9:30		9:40～10:30		10:40～11:30		11:40～12:30		13:30～14:20		14:30～15:20 13:30～17:20		15:30～16:20		
12	1	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	2	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	3	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	4	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
12	7	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
12	8	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	9	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	10	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	11	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
12	14	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
12	15	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	16	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	17	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	18	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
1	4	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	5	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
1	6	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
1	7	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	8	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
1	11	月	成人の日														

時限			1		2		3		4		5		6		7	
月	日	曜日	8:40～9:30		9:40～10:30		10:40～11:30		11:40～12:30		13:30～14:20		14:30～15:20 13:30～17:20		15:30～16:20	
1	12	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	13	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	14	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	15	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					
1	18	月	人体の構築Ⅰ	医学史			分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	19	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	20	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	21	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	22	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					
1	25	月	人体の構築Ⅰ	医学史			分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	26	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	27	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	28	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	29	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					

## 第2学年 授業時間割

平成27年4月6日(月)～7月17日(金)……14週間

\*第4, 5週目(4/27(月)～5/8(金))の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00
4	6	月	学年オリエンテーション	生体と微生物環境		13：30～17：20 系統解剖学実習	
4	7	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体と微生物環境	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－顕微鏡観察法Ⅰ：顕微鏡の構造と働き	系統解剖学実習	
4	8	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
4	9	木	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学特論「解剖系」
4	10	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
4	13	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－顕微鏡観察法Ⅱ：組織化学とは何か	系統解剖学実習	
4	14	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
4	15	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
4	16	木		基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学特論「微生物系」
4	17	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
4	20	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
4	21	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	医療科学	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－低酸素性、虚血性神経細胞死の病態生理 1	系統解剖学実習	
4	22	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
4	23	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学	生体の構成物質と代謝（part 1）
4	24	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
4	27	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
4	28	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）		系統解剖学実習	
4	29	水	昭和の日				
4	30	木	休講				
5	1	金	休講				
5	4	月	みどりの日				
5	5	火	こどもの日				
5	6	水	振替休日				
5	7	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	
5	8	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
5	11	月	寄生現象の科学	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
5	12	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－低酸素性、虚血性神経細胞死の病態生理 2	系統解剖学実習	
5	13	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
5	14	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	生体と微生物環境	生体と微生物環境	医療科学	
5	15	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
5	18	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
5	19	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－悪性リンパ腫発症の分子機構	系統解剖学実習	
5	20	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
5	21	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学	
5	22	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
5	25	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習	
5	26	火	りんどう会				系統解剖学実習
5	27	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	

全学年の授業時間割

1～6年



時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
						13:30~17:20	
5	28	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「解剖系」	生体と微生物環境		基礎医学特論「微生物系」
5	29	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
6	1	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	2	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」	系統解剖学実習	
6	3	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
6	4	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学	
6	5	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
6	8	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	9	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	10	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
6	11	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-衛生昆虫が媒介する感染症
6	12	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	人体の構築Ⅱ
6	15	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	16	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	17	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
6	18	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	個体の発生	医療科学	個体の発生
6	19	金		寄生現象の科学	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	個体の発生
6	22	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)		
6	23	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体と微生物環境	
6	24	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能		
6	25	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	個体の発生	医療科学	個体の発生
6	26	金	生体と微生物環境	個体の発生	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	個体の発生
6	29	月		生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	30	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	1	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	2	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」		基礎医学特論「解剖系」	個体の発生
7	3	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ
7	6	月		細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	7	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	8	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	9	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ	個体の発生		
7	10	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ
7	13	月	基礎医学特論「解剖系」			系統解剖学実習	
7	14	火		生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	15	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	16	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ	個体の発生	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-発生・再生医学の最前線 (1)	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-発生・再生医学の最前線 (2)
7	17	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ

4月6日(月) 1限目(8:40~9:50)は学年オリエンテーションにあてて。

5月26日(火) 1~3限目(8:40~12:30)はりんどう会総会にあてて。

7月18日(土)~8月30日(日)……6週間「研究室体験実習」にあてて。

9月25日(金)は放射線業務従事者教育訓練にあてて。

平成27年9月28日（月）～12月18日（金）……12週間

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00	
9	28	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	13：30～17：20 生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
9	29	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
9	30	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	1	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	基礎医学特論「解剖系」		
10	2	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	5	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	6	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	7	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能		生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	8	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	寄生虫学実習		
10	9	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	12	月	体育の日					
10	13	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物			
10	14	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」			
10	15	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	寄生虫学実習		
10	16	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	19	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	20	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	21	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	22	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）		基礎医学特論「解剖系」	
10	23	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	原因と病態（その1）		
10	26	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	27	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	28	水	原因と病態（その1）	生体と放射線、電磁波、超音波		生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	29	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－細菌感染とバイオフィルム	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）			
10	30	金	休講					
11	2	月	休講					
11	3	火	文化の日					
11	4	水	原因と病態（その1）	基礎医学特論「微生物系」				
11	5	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	基礎医学特論「微生物系」		
11	6	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	9	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）	生理学実習		
11	10	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		
11	11	水	免疫			生理学実習		
11	12	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	細菌学実習		
11	13	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	16	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）	生理学実習		
11	17	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		
11	18	水		免疫		生理学実習		
11	19	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－ウイルスの感染戦略	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	細菌学実習		
11	20	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	23	月	勤労感謝の日					
11	24	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		

全学年の授業時間割

1～6年



時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
11	25	水	原因と病態（その1）	免疫		13:30~17:20	生理学実習
11	26	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		基礎医学特論「解剖系」
11	27	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		生理学実習
11	30	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	1	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	2	水		免疫			生理学実習
12	3	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		生体と放射線、電磁波、超音波
12	4	金	基礎医学特論「解剖系」	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		ウイルス学実習
12	7	月		生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	8	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	9	水		免疫			生理学実習
12	10	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-コンピュータ医学と免疫	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		ウイルス学実習
12	11	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		ウイルス学実習
12	14	月		生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	15	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	16	水		免疫	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-Trypanosoma brucei の魅力		生理学実習
12	17	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-トランスレーショナルイムノロジー	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		ウイルス学実習
12	18	金		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-癌幹細胞の概念と特徴	基礎医学特論「解剖系」		ウイルス学実習

平成28年1月4日（月）～1月29日（金）……4週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
1	4	月		生体と薬物		13:30~17:20	
1	5	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		
1	6	水					
1	7	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				
1	8	金	生体と放射線、電磁波、超音波				
1	11	月		成人の日			
1	12	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		免疫学実習
1	13	水					
1	14	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				
1	15	金	生体と放射線、電磁波、超音波		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-感染メカニズムの構造生物学（1）		
1	18	月		生体と薬物			
1	19	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		免疫学実習
1	20	水					免疫学実習
1	21	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-感染メカニズムの構造生物学（2）		免疫学実習
1	22	金	生体と放射線、電磁波、超音波				
1	25	月					
1	26	火			基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-寄生虫研究の最前線		免疫学実習
1	27	水	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-遺伝子多型と自然選択Ⅰ	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-遺伝子多型と自然選択Ⅱ			免疫学実習
1	28	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				免疫学実習
1	29	金	生体と放射線、電磁波、超音波				

# 第3学年 授業時間割

平成27年4月6日(月)～7月17日(金)……14週間

\*第4, 5週目(4/27(月)～5/8(金))の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40 13:30～17:20	14:50～16:00
4	6	月	学年オリエンテーション	薬物治療の基本原則	生殖器系	循環器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	7	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 大動脈病研究の最前線	医学英語	
4	8	水	医学英語	原因と病態(その2)	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	9	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	10	金	薬物治療の基本原則	医療科学	原因と病態(その2)	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
4	13	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	循環器系	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 世界初の希少疾病治療薬開発-久留米から世界へ-
4	14	火	医学英語	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学特論「内科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	15	水	医学英語	原因と病態(その2)	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	16	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	17	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態(その2)	医療科学	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	20	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	医療科学
4	21	火	医療科学	薬物治療の基本原則	循環器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	22	水	医学英語	原因と病態(その2)	循環器系	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	23	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	24	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態(その2)	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
4	27	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 運動器の慢性疼痛の病態と治療	医療科学
4	28	火		薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学特論「神経科学」		基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- ROBOTIC SURGERY と救急医療
4	29	水	昭和の日				
4	30	木	休講				
5	1	金	休講				
5	4	月	みどりの日				
5	5	火	こどもの日				
5	6	水	振替休日				
5	7	木	神経系	PBL テュートリアル			
5	8	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態(その2)	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	11	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	12	火	循環器系	薬物治療の基本原則	医療科学	循環器系	消化器系
5	13	水	医学英語	原因と病態(その2)	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
5	14	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	15	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態(その2)	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	18	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	基礎・臨床医学特論「内科系」
5	19	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	消化器系
5	20	水	医学英語	原因と病態(その2)	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
5	21	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	22	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態(その2)	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	25	月	原因と病態(その2)	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	医学英語
5	26	火	基礎・臨床医学特論「外科系」	薬物治療の基本原則	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	27	水	原因と病態(その2)	原因と病態(その2)	基礎・臨床医学特論「内科系」	法医学・人類遺伝学	中毒
5	28	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	29	金	薬物治療の基本原則		原因と病態(その2)	基礎・臨床医学特論「内科系」	消化器系
6	1	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態(その2)	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	2	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 出生前診断	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	3	水		原因と病態(その2)	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 腎臓の再生医療	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	4	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	5	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	循環器系
6	8	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態(その2)	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	9	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 頭蓋頸椎移行部と脊髄疾患の治療	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	10	水		原因と病態(その2)	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」

全学年の授業時間割

1～6年

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
6	11	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	12	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
6	15	月		薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	16	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	17	水		原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	18	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	19	金	薬物治療の基本原則		生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
6	22	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	23	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	24	水	医学英語	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	25	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	26	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		消化器系
6	29	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	30	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
7	1	水	医学英語	原因と病態（その2）	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
7	2	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	3	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 毛髪疾患基礎研究
7	6	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	循環器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース バセドウ病とバセドウ 病眼症
7	7	火	医療科学	薬物治療の基本原則	中毒	消化器系	消化器系
7	8	水	医学英語	原因と病態（その2）	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
7	9	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	10	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 救急集中治療と血液浄 化
7	13	月	循環器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	消化器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
7	14	火	医学英語	薬物治療の基本原則	中毒	基礎・臨床医学特論「内科系」	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 発声、呼吸、嚥下を担う 喉頭の再生研究
7	15	水	医学英語	原因と病態（その2）	循環器系	基礎・臨床医学特論「神経科学」	生殖器系
7	16	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	17	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学特論「外科系」

4月6日（月）1限目（8:40～9:50）は、学年オリエンテーションにあてて。  
薬理学実習、法医学・人類遺伝学実習のグループ分けは追って通知する。  
7月18日（土）～8月30日（日）……6週間 「研究室体験実習」にあてて。

平成27年9月28日（月）～12月18日（金）……12週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
9	28	月			病理学実習		
9	29	火	腫瘍学	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	消化器系
9	30	水	血液・造血器・リンパ系		呼吸器系	腎・尿路系	基礎・臨床医学特論「内科系」
10	1	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	2	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 眠りと眠気の脳科学
10	5	月			病理学実習		
10	6	火	腫瘍学	循環器系	感染症	消化器系	呼吸器系
10	7	水	血液・造血器・リンパ系	循環器系	呼吸器系	腎・尿路系	
10	8	木	基礎・臨床医学特論「外科系」	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	9	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	腫瘍学
10	12	月			体育の日		
10	13	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	呼吸器系
10	14	水	血液・造血器・リンパ系	循環器系	呼吸器系	腎・尿路系	基礎・臨床医学特論「外科系」
10	15	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	16	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
10	19	月			病理学実習		
10	20	火	感染症	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	呼吸器系
10	21	水	血液・造血器・リンパ系		腫瘍学	腫瘍学	循環器系
10	22	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	23	金	内分泌・栄養・代謝系		消化器系	生殖器系	腫瘍学
10	26	月			病理学実習		

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
10	27	火	感染症	血液・造血器・リンパ系	感染症	腎・尿路系	感染症
10	28	水	血液・造血器・リンパ系		腎・尿路系	腎・尿路系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 糖尿病性腎症発症進展の メカニズムを探る
10	29	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	30	金	休講				
11	2	月	休講				
11	3	火	文化の日				
11	4	水	循環器系	循環器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 細胞移植で肝臓を治す	腎・尿路系	循環器系
11	5	木	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 糖尿病性腎症発症進展の メカニズムを探る	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	6	金		内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	9	月	病理学実習				
11	10	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症		呼吸器系
11	11	水	消化器系		腫瘍学	腎・尿路系	循環器系
11	12	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	13	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	16	月	病理学実習				
11	17	火	血液・造血器・リンパ系	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	呼吸器系
11	18	水	血液・造血器・リンパ系	基礎・臨床医学特論「内科系」	呼吸器系	腎・尿路系	循環器系
11	19	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	20	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 癌幹細胞	血液・造血器・リンパ系
11	23	月	勤労感謝の日				
11	24	火		呼吸器系	感染症	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
11	25	水	血液・造血器・リンパ系	血液・造血器・リンパ系	腫瘍学	腎・尿路系	血液・造血器・リンパ系
11	26	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	27	金	内分泌・栄養・代謝系		消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	30	月	病理学実習				
12	1	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	2	水		循環器系		腎・尿路系	循環器系
12	3	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	4	金	内分泌・栄養・代謝系		感染症	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
12	7	月	病理学実習				
12	8	火	腫瘍学	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	9	水				腎・尿路系	腫瘍学
12	10	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	11	金	内分泌・栄養・代謝系	血液・造血器・リンパ系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
12	14	月	病理学実習				
12	15	火	腫瘍学	呼吸器系		腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	16	水		循環器系	腫瘍学	腎・尿路系	血液・造血器・リンパ系
12	17	木	腎・尿路系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	18	金	内分泌・栄養・代謝系	血液・造血器・リンパ系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患

平成28年1月4日（月）～1月22日（金）……3週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
1	4	月	病理学実習				
1	5	火			感染症		免疫・アレルギー疾患
1	6	水	基礎・臨床医学特論「外科系」			生殖器系	血液・造血器・リンパ系
1	7	木	循環器系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	8	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系		生殖器系	免疫・アレルギー疾患
1	11	月	成人の日				
1	12	火	循環器系	循環器系	感染症	呼吸器系	免疫・アレルギー疾患
1	13	水	腫瘍学			生殖器系	呼吸器系
1	14	木	循環器系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	15	金	内分泌・栄養・代謝系	感染症		生殖器系	免疫・アレルギー疾患
1	18	月	病理学実習				
1	19	火			感染症	呼吸器系	免疫・アレルギー疾患
1	20	水			生殖器系	生殖器系	感染症
1	21	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	22	金	内分泌・栄養・代謝系	感染症	腎・尿路系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患

## 第4学年 授業時間割

平成27年4月6日（月）～7月24日（金）……15週間

\*第4、5週目（4/27（月）～5/8（金））の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
4	6	月	学年オリエンテーション	耳鼻・咽喉・口腔系	加齢と老化, 死	「放射線治療並びに医用機器関連」	医療科学
4	7	火	運動器系	「臨床検査並びに患者ケア」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	8	水	眼・視覚系	生体管理・蘇生・疼痛制御	皮膚系	加齢と老化, 死	「放射線治療並びに医用機器関連」
4	9	木	精神系	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学特論「内科系」	「放射線治療並びに医用機器関連」	症候・病態からのアプローチ
4	10	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	成長と発達	社会医学・臨床医学特論「外科系」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	13	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	精神系
4	14	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	15	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「内科系」
4	16	木	社会医学・臨床医学特論「外科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	精神系	耳鼻・咽喉・口腔系	精神系
4	17	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-最新スポーツ予防医学	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	20	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死		症候・病態からのアプローチ
4	21	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	22	水	眼・視覚系	眼・視覚系	皮膚系	社会医学・臨床医学特論「外科系」	症候・病態からのアプローチ
4	23	木	症候・病態からのアプローチ		社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-慢性腎臓病とその進展機序	生体管理・蘇生・疼痛制御	医療科学
4	24	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	生体管理・蘇生・疼痛制御	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	27	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
4	28	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	29	水	昭和の日				
4	30	木	休講				
5	1	金	休講				
5	4	月	みどりの日				
5	5	火	こどもの日				
5	6	水	振替休日				
5	7	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	「放射線治療並びに医用機器関連」	成長と発達	精神系
5	8	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	成長と発達	社会医学実習	
5	11	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	12	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
5	13	水	眼・視覚系	医療科学	皮膚系	救命と救急	運動器系
5	14	木	成長と発達	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-胎児医療	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」
5	15	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学実習	
5	18	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	19	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
5	20	水	眼・視覚系	「薬物的並びに外科的治療」	皮膚系	運動器系	運動器系
5	21	木	社会医学・臨床医学特論「内科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-世界の大災害と救急医療	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学特論「内科系」
5	22	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	生体管理・蘇生・疼痛制御	症候・病態からのアプローチ	社会医学実習	
5	25	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	26	火	「臨床検査並びに患者ケア」		生体管理・蘇生・疼痛制御	医学・医療と社会	医学・医療と社会



時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
						13:30~17:20	
5	27	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-形成外科の手術手技
5	28	木		耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	成長と発達	精神系
5	29	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	精神系	社会医学実習	
6	1	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-頭頸部・頭蓋底再建	医療科学
6	2	火	「臨床検査並びに患者ケア」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-肝胆膵手術の実際	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	3	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-皮膚科再生医療	症候・病態からのアプローチ
6	4	木		耳鼻・咽喉・口腔系	症候・病態からのアプローチ	生体管理・蘇生・疼痛制御	成長と発達
6	5	金	「放射線治療並びに医用機器関連」		社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学実習	
6	8	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-体幹・四肢の形成・再建外科	医療科学
6	9	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	10	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	11	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-ウイルス性肝炎診療の進歩とテラメイド医療	精神系	精神系
6	12	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	救命と救急	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	15	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「外科系」	医療科学
6	16	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-絨毛性疾患	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	17	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	精神系	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	18	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-胎児機能不全	生体管理・蘇生・疼痛制御	症候・病態からのアプローチ
6	19	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「内科系」	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	22	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-炎症性腸疾患の病態と治療	社会医学・臨床医学特論「内科系」
6	23	火	「臨床検査並びに患者ケア」	成長と発達	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	24	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	25	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-肝臓に対するラジオ波焼灼療法の実際	救命と救急	精神系
6	26	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	29	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	精神系
6	30	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-網膜再生にむけて	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	1	水	眼・視覚系	医療科学	皮膚系	症候・病態からのアプローチ	症候・病態からのアプローチ
7	2	木	社会医学・臨床医学特論「内科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	生体管理・蘇生・疼痛制御	運動器系	精神系
7	3	金	成長と発達	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
7	6	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
7	7	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	救命と救急	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	8	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	耳鼻・咽喉・口腔系	皮膚系

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00	
						13：30～17：20		
7	9	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-精神疾患と睡眠障害	生体管理・蘇生・疼痛制御	医療科学	
7	10	金	成長と発達	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習		
7	13	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	精神系	症候・病態からのアプローチ	
7	14	火	「臨床検査並びに患者ケア」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-角膜移植医療の進歩	成長と発達	医学・医療と社会	医学・医療と社会	
7	15	水	眼・視覚系	「薬物的並びに外科的治療」	皮膚系	耳鼻・咽喉・口腔系	皮膚系	
7	16	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	救命と救急	精神系	
7	17	金	成長と発達		生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習		
7	20	月	海の日					
7	21	火	「臨床検査並びに患者ケア」	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	医学・医療と社会	医学・医療と社会	
7	22	水	「薬物的並びに外科的治療」	「薬物的並びに外科的治療」	救命と救急	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「外科系」	
7	23	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		救命と救急	精神系	
7	24	金	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-究極の肛門温存手術	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習		

4月6日(月)1限目(8:40~9:50)は、学年オリエンテーションにあてて。

7月25日(土)~8月23日(日)……4週間「研究室体験実習」にあてて。

平成27年9月24日(木)~10月2日(金)の2週間のうち1日を「開業医見学実習」にあてて。

平成27年10月5日(月)~11月20日(金)……7週間

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8 : 40～9 : 50	10 : 00～11 : 10	11 : 20～12 : 30	13 : 30～14 : 40	14 : 50～16 : 00	
						13 : 30～17 : 20		
10	5	月	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-人工関節の基礎と臨床	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	6	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	救命と救急	POCD		
10	7	水	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	臨床実習開始前総括講義	POCD		
10	8	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	9	金	救命と救急	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	12	月	体育の日					
10	13	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	社会医学・臨床医学特論「外科系」	POCD		
10	14	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」			
10	15	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		POCD		
10	16	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	19	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	運動器系	POCD		
10	20	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-顎口腔機能の包括的治療	POCD		
10	21	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	22	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	POCD		
10	23	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	26	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	救命と救急	POCD		
10	27	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会		POCD		
10	28	水	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	29	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	救命と救急	POCD		
10	30	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
11	2	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	救命と救急	POCD		
11	3	火	文化の日					
11	4	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-喉頭の機能外科手術（音声の手術）	耳鼻・咽喉・口腔系	POCD		
11	5	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
11	6	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD	
11	9	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD	
11	10	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	救命と救急	POCD	
11	11	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	POCD	
11	12	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		POCD	
11	13	金	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学特論「外科系」		POCD	
11	16	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD	
11	17	火	運動器系	症候・病態からのアプローチ		POCD	
11	18	水	症候・病態からのアプローチ			POCD	
11	19	木	症候・病態からのアプローチ	POCD		POCD	
11	20	金	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-心不全について	社会医学・臨床医学特論「内科系」	POCD	

平成28年1月4日（月）～2月19日（金）……7週間（基本的臨床技能実習）

期 間	時間	午 前	午 後
		8:40～12:30	13:30～17:20
1/4（月）～1/8（金）		実演	実演
1/12（火）～1/15（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習Ⅰ
1/18（月）～1/22（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習Ⅰ
1/25（月）～1/29（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習Ⅰ
2/1（月）～2/5（金）		臨床実習Ⅱ	自己学習
2/8（月）～2/12（金）		臨床実習Ⅱ	自己学習
2/15（月）～2/19（金）		臨床実習Ⅱ	自己学習



平成27年度 第5学年タリニカル・クラークシッブ履修時間割

【第5学年】

講 座	履修者数	期 間	内 科 系						救命救急センター	麻 酔 学	外 科 系		小 児 科 学	産 婦 人 科 学	医 療 セ ン タ ー	神 經 精 神 医 学	放 射 線 医 学	病 理 学
			(内)呼吸器科・神経膠原病内科部門学								外 科 学	脳 神 經 外 科 学						
			(内)消化器内科部門学	(内)心臓・血管科内科部門学	(内)内分泌代謝科内科部門学	(内)腎臓内科部門学	(内)血液内科部門学	5～6名	5～6名	5～6名			15名～18名	5～6名	10～12名	10～12名	5～6名	5～6名
	系統週数		2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	6週	8週	4週	4週	2週	2週	2週	2週
	週数内訳		2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	6週	2週	4週	4週	2週	2週	2週	2週
	1	4／6(月)～4／10(金)	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1	D2	E1,E2,F1	F2	G	H	I1	I2	J1	J2
	2	4／13(月)～4／17(金)																
	3	4／20(月)～4／24(金)	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1	D2,E1,E2	F1			F2	I1	I2	J1
	※1	4／27(月)～5／8(金)																
	5	5／11(月)～5／15(金)	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1,D2,E1	E2	H	G	F1	F2	I1	I2
	6	5／18(月)～5／22(金)																
	7	5／25(月)～5／29(金)	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2,D1,D2	E1			E2	F1	F2	I1
	8	6／1(月)～6／5(金)																
	9	6／8(月)～6／12(金)	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1,C2,D1	D2	E	F	G1	G2	H1	H2
	10	6／15(月)～6／19(金)																
	11	6／22(月)～6／26(金)	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2,C1,C2	D1			D2	G1	G2	H1
	12	6／29(月)～7／3(金)																
	13	7／6(月)～7／10(金)	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1,B2,C1	C2	F	E	D1	D2	G1	G2
	14	7／13(月)～7／17(金)																
	15	7／21(火)～7／24(金)	G2	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2,B1,B2	C1			C2	D1	D2	G1
	16	7／27(月)～7／31(金)																
		夏季休暇……8／1(土)～8／23(日)																
	17	8／24(月)～8／28(金)	G1	G2	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1,A2,B1	B2	C	D	E1	E2	F1	F2
	18	8／31(月)～9／4(金)																

19	9 / 7 (月) ~ 9 / 11 (金)	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1	J 2, A 1, A 2	B 1	C	D	B 2	E 1	E 2	F 1
20	9 / 14 (月) ~ 9 / 18 (金)																
21	9 / 24 (木) ~ 9 / 25 (金)	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1, J 2, A 1	A 2	D	C	B 1	B 2	E 1	E 2
22	9 / 28 (月) ~ 10 / 2 (金)																
23	10 / 5 (月) ~ 10 / 9 (金)	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2, J 1, J 2	A 1			A 2	B 1	B 2	E 1
24	10 / 13 (火) ~ 10 / 16 (金)																
25	10 / 19 (月) ~ 10 / 23 (金)	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1, I 2, J 1	J 2	A	B	C 1	C 2	D 1	D 2
26	10 / 26 (月) ~ 10 / 30 (金)																
27	11 / 2 (月) ~ 11 / 6 (金)	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2, I 1, I 2	J 1			J 2	C 1	C 2	D 1
28	11 / 9 (月) ~ 11 / 13 (金)																
29	11 / 16 (月) ~ 11 / 20 (金)	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1, H 2, I 1	I 2	B	A	J 1	J 2	C 1	C 2
30	11 / 24 (火) ~ 11 / 27 (金)																
31	11 / 30 (月) ~ 12 / 4 (金)	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2, H 1, H 2	I 1			I 2	J 1	J 2	C 1
32	12 / 7 (月) ~ 12 / 11 (金)																
33	12 / 14 (月) ~ 12 / 18 (金)	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	D 2	E 1	F 1	F 2	G 1, G 2, H 1	H 2	I	A 1	A 2	B 1	B 2
34	12 / 21 (月) ~ 12 / 25 (金)																
冬季休暇……12 / 26 (土) ~ 1 / 3 (日)																	
35	1 / 4 (月) ~ 1 / 8 (金)	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2, G 1, G 2	H 1	I	J	H 2	A 1	A 2	B 1
36	1 / 12 (火) ~ 1 / 15 (金)																
37	1 / 18 (月) ~ 1 / 22 (金)	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1, F 2, G 1	G 2	J	I	H 1	H 2	A 1	A 2
38	1 / 25 (月) ~ 1 / 29 (金)																
39	2 / 1 (月) ~ 2 / 5 (金)	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2, F 1, F 2	G 1			G 2	H 1	H 2	A 1
40	2 / 8 (月) ~ 2 / 12 (金)																

※ 1 第 4 週目 ( 4 / 27 (月) ~ 5 / 8 (金) ) の期間は、 2 週分を 1 週分として取扱い、履修日は講座の自由とする。

MEC 模擬試験……平成 27 年 9 月 19 日 (土)

TECOM 全国公開模擬試験……平成 28 年 1 月 23 日 (土)

※ 「履修時間について」……クリニカル・クラークシップの履修時間は、原則として 8 : 30 ~ 18 : 00 までとする。

※ 「再履修について」

1. 平成 27 年 4 月 6 日 (月) ~ 7 月 31 日 (金) までの再履修は、夏季休暇期間中に行う。

2. 平成 27 年 8 月 24 日 (月) ~ 12 月 25 日 (金) および平成 28 年 1 月 4 日 (月) ~ 2 月 12 日 (金) までの再履修は、平成 28 年 2 月 13 日 (土) ~ 3 月 11 日 (金) に行う。

※ 「総合試験 (本試験)」……平成 28 年 2 月 26 日 (金) に「内科系・外科系」、平成 28 年 2 月 29 日 (月) に「その他の教科系」を行う。

※ 「Advanced OSCE (本試験)」……平成 28 年 3 月 5 日 (土) 予定

※ 「Advanced OSCE (再試験)」……平成 28 年 3 月 7 日 (月) ~ 3 月 11 日 (金) 予定

平成27年度 第6学年クリニカル・クラシック履修時間割

[illegible]

- ・1 学年125名と仮定した場合：8班編成（A～H） 1班13～14名
- ・「履修時間について」……クリニカル・クラークシップの履修時間は、原則として8：30～18：00までとする。
- ・必修科目には最低7名以上受入れてもらわなければならない（必修・選択合わせて）
- ・※1 第4週目（4/27(月)～5/8(金)）の期間は2週分を1週分として取扱い、履修日は講座の自由とする。

平成27年 9 月 7 日（月）～10月30日（金）…… 8 週間

時間 曜	1	2	3	4	5
	8 : 40～9 : 50	10 : 00～11 : 10	11 : 20～12 : 30	13 : 30～14 : 40	14 : 50～16 : 00
月	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
火	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
水	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
木	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
金	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		